

おおきなせなかに — 夢を乗せ未来に羽ばたく元気なまち びより

広報だいせん

# だいせん日和

2014

4月

vol.216

春待つ夜空に

花火咲く

# 今号の 注目株

## 鈴木裕樹さん (太田・31歳) / 秋田の絵師・小田野直武役に挑戦する舞台役者

### 郷

土の民謡・民舞を取り入れたオリジナルミュージカルなどを数多く発表している仙北市の劇団わらび座。今秋の国民文化祭に合わせ、ミュージカル「げんないー直武を育てた男」を4月から上演する。

江戸を舞台に、秋田にもゆかりのあった発明家・平賀源内が書生の吉次郎(後の司馬江漢、弟子の絵師・小田野直武らとともに自由奔放に夢を追いかけるというストーリー。秋田の絵師・小田野直武を演じるのが太田出身の舞台役者・鈴木裕樹さんだ。



### = Profile =

すずきひろき ●昭和57年太田生まれ。大曲高校卒業。平成19年に大学を中退後、わらび座に入座。「おもひでぼろぼろ」など多くの作品に出演し、舞台役者として活躍している。



「げんないー直武を育てた男」の練習風景。写真手前が鈴木さん。

## 人間の持つさまざまな側面を舞台で表現したい

舞台役者を志したのは大学在学中。教師を目指し学んでいたが、自らの進路に疑問を持ち、本当にやりたいことは何かと自分に問い続け、舞台役者という答えを出した。

平成19年にわらび座に入座。演劇や音楽、舞踊など舞台役者として必要な基礎を学ぶ研究生としての2年を経て、平成21年の舞台「義経」の佐藤継信役でデビューした。「作品がどういう過程でつくられるかさっぱり分からず迷惑ば

かりかけた。舞台に貢献したとは正直言えない」と振り返る初舞台だった。その後、舞台で多くの役を演じ、さまざまな役者と共演することで「最近になってやっと役者として演じることへの手応えを感じ始めた」と話す。

休日や舞台の合間には本を読み、自己と対話する。ときに認めたくないような自分の側面を見つめるが、これも役づくりに生かす。「人は誰も、弱さ・汚さを含めさまざまな側

面を持っている。そんな面もひっそるめた人間を表現したい」と、演じること・表現することへのまっすぐな思いを語った。

今後は舞台を飛び出し、福祉施設や幼稚園など観客との距離が近い場所での表現方法もやっていきたいと話す。役者としてのスキルを磨きながら「舞台の魅力伝え、たくさんの人に舞台を見て来てほしい。そのきっかけづくりをしたい」と舞台の魅力伝えていくことにも意欲的だ。



【今号の表紙】

全国から選抜された若手花火作家が各自の独自性をもった花火を披露する「新作花火コレクション」。会場を訪れた3万4千人が早春の星空に咲く光の芸術を堪能しました。(写真は金賞を受賞した愛知県・加藤煙火(株)加藤克典さんの作品「ヤコウチュウ」)



CONTENTS

- 016 **特集 空如**—普遍の美を追い求めて—  
空如の信念、画業、偉勳
- 002 **今号の注目株**  
舞台役者・鈴木裕樹さん
- 004 **市の動き**  
市街地再開発事業エリアと複合商業棟の愛称決定／大仙市消防団に最高栄誉賞／秋田大学と覚書を締結／放課後児童クラブの拡充
- 006 **「大仙市地域防災計画」の見直し**  
見直しの概要をお知らせします  
今日から始める私の防災  
一人一人が心がけましょう
- 008 **市役所からのお知らせ1**  
浄化槽設置への補助金を増額／大曲バスターミナルリニューアル／がんばる集落活性化支援事業 ほか

- 011 **市役所からのお知らせ2**  
里山の自然を楽しむウォーキング／神宮寺駅駐車場の利用申し込み／医療費の窓口負担割合が変更／国民文化祭を一緒に盛り上げよう／対象世帯にごみ袋 30 枚を無料交付 ほか
- 014 **みんなの地域公共交通**  
身近な存在として、皆さんの生活を支えます
- 028 **健康の達人**  
池田医院 池田芳信 院長  
インフルエンザ 最近の話題
- 029 **健康通信**  
二種混合予防接種／麻しん風しん混合予防接種／「ほっとスペース」
- 031 **いきいき広場**  
「認知症サポーター養成講座」  
介護保険事務所からのお知らせ



だいせん日和  
読者プレゼント

大仙の逸品

150年以上変わらぬ、伝統の青みと深み  
**榎岡焼**

榎岡陶苑

全国的にも珍しい、独特の青みと深み一つ一つ手作りのため、色や釉薬の垂れ具合など、その表情は個性があふれている榎岡焼(写真左からワインカップ、四方鉢、朝顔マグカップ)

問い合わせ

有限会社 榎岡陶苑(南外梨木田 344-1)  
☎ 0187-73-1018  
<http://www.naraokayaki.jp/>

**榎** 岡焼きの窯元・榎岡陶苑(小松哲郎 五代目)の「榎岡焼」(ワインカップ、四方鉢、朝顔マグカップ)を3人の方にプレゼントします。  
江戸時代末期の文久3年(1863年)、陶祖・小松清治が榎岡の地で陶磁器を焼いたのが始まりとされる榎岡焼。屋号・角右衛門の名は代々受け継がれ、現在は五代目・小松哲郎さんと六代目・潮さんが中心となり、その伝統を守り続けています。  
地元南外の土、独特の深い青を生み出す釉薬「海鼠釉」、薪を使い炎を操りながら焼く登り窯。150年以上前から変わらぬこだわりと製法で作られる榎岡焼は、素朴な温もりと優雅な美しさを兼ね備えた逸品です。  
一つ一つが手作りで、色や形に個性がある榎岡焼。手に取ってその個性を楽しんでみませんか。

応募方法

発行号、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号と必ず広報紙の感想などを記入の上、プレゼント係までお送りください。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。  
応募期限／4月30日(消印有効)

宛先

〒014-8601 だいせん日和プレゼント係  
ファクス / 0187-63-1119  
Eメール / [kouhou@city.daisen.akita.jp](mailto:kouhou@city.daisen.akita.jp)  
※Eメールの場合は件名に「読者プレゼント」と記入ください。

Nickname

## 大曲通町地区第一種市街地再開発事業

### 「大曲ヒカリオ」「Anbee（アンベー）大曲」 エリアと複合商業棟の愛称決定

**大** 曲通町地区第一種市街地再開発事業の北街区がオープンします。同事業組合で昨年10月から1カ月間にわたって募集した、市街地再開発エリアと複合商業棟の愛称が決まりました。

応募総数は合計139件（再開発エリア116件、複合商業棟18件）。市内の方からたくさん応募をいただきました。一次・二次選考を経て上位3点を決定。最優秀賞作品の「ヒカリオ」（再開発エリア）と「Anbee（アンベー）」（複合商業棟）がそれぞれ愛称として採用されることになりました。入賞作品は次の通りです。

○再開発エリア

最優秀賞

「ヒカリオ」（藤澤まゆさん・大曲）  
「火花が上空ではじけ、光の尾が広がる様子をイメージ。中心から外に広がっていく姿がこの新しいエリアである中心市街地から発信さ

PICK UP  
**1**



最優秀賞作品考案者の藤澤さん（写真左）と石井さん

れる姿にふさわしく思い、この愛称をつけました」

**優秀賞**／「リスタ大曲」（小松田弘さん・仙北）、「メデイタウン」（松本恵美子さん・大曲）

○複合商業棟

最優秀賞

「Anbee（アンベー）」（石井美佳さん・大曲）「あんべ（行こう）！おしゃれっぽくアレンジしました」  
**優秀賞**／「ア・エール」（小松田有佳さん・仙北）、「ねむのき交流広場」（熊谷典子さん・中仙）

Glory

## 大仙市消防団

（財）日本消防協会から「まとい」を授与

### 大仙市消防団に最高栄誉賞

**市** 民の生命と財産を守り、まちの安全・安心のために活動している消防団。大仙市消防団（草薨忠誠団長が2月28日、東京都の日本消防会館で行われた「第66回日本消防協会定例表彰式」で、最高栄誉賞となる「まとい」を受章しました。

「まとい」は、毎年全国10消防団のみに贈られる最高栄誉賞で、県内消防団の受章は、平成19年度の三種町消防団以来6年ぶり7団目。旧市町

PICK UP  
**2**



村時代の全国消防操法大会への出場のほか、消防庁長官表彰や日本消防協会長表彰などの受章歴、長年にわたって高い消防技能を維持していることなどが評価され、今回の受章となりました。

大仙市消防団は、平成17年の市町村合併に伴い、旧8市町村の消防団が統合して発足。現在は8支団・1347人男性1307人、女性40人の団員が活動しています。

3月5日には、草薨団長ほか副団長3人が市役所を訪れ栗林市長に受章を報告。草薨団長は「最高栄誉賞をいただき感激した。先人の方々から教わってきたことを地道に実践してきた結果であり励みになる。受章におごらず、一致団結して市民の安全・安心のために努力し、活動していきたい」と述べました。

まといは高さ約2・1メートルで、金箔や銀箔が施されたもの。大曲庁舎1階の市民ホールに展示されます。



受章報告に訪れた（写真左から）佐藤一副団長、草薨団長、鳥羽武治副団長、安藤喜英雄副団長

Industrial heritage

# 市

と国立大学法人秋田大学（澤田賢一学長）が3月10日、「荒川鉱山跡地の活用に関する覚書」を締結しました。

協和の荒川地区に存在した荒川鉱山は、1700年の鉱山発見から1940年の閉山まで日本屈指の産出量を誇る、地域経済を支えた銅山でした。旧協和町では、同鉱山跡地の坑道「百目石坑」の一部を整備し、平成5年に観光施設「マインロード荒川」を開設。多くの観光客に利用されてきましたが、18年に発生した坑道の崩落により、現在は閉鎖しています。覚書の締結は、行政と大学との連携による地域課題の解決を目的に、平成22年5月、市が同大と締結した「大仙市と国立大学法人秋田大学との連携に関する協定書」に基づくもの。平成26年度から28年度までの3年間で有効期間とし、貴重な産業遺産である同鉱山跡地を活用することで、市民に地域の歴史文化に対する



覚書締結後、握手を交わす栗林市長と秋田大学の吉村昇前学長（写真右）

る興味や関心を持つてもらおうと、地域活性化につながるため、市と同大が連携・協力することを取り決めました。覚書には、①産業遺産としての荒川鉱山跡地の活用に関する②旧荒川鉱山坑内活用の検討に關すること③その他、産業遺産を活用しての地域の発展のために必要な事項——が連携協力事項として盛り込まれています。市と同大は、今後、それぞれ役割分担しながら同鉱山跡地の保存と活用について取り組みを進めます。

## 産業遺産の保存・伝承に行政と大学が連携 秋田大学と覚書を締結

### 荒川鉱山跡地保存活用事業

PICK UP  
3

# 保

護者が日中、仕事などで家にいない家庭の児童に、遊びや生活の場を提供する放課後児童クラブ。就労形態や家族構成の変化に伴い増加する利用希望者からのニーズに応え、市では花園児童クラブ（天曲）の新設、ひまわり児童クラブ（仙北）の移転新築、おおた児童クラブ（太田）の移転を実施しました。

花園児童クラブは、大曲小学校区での利用希望者が年々増加傾向であることを受け新設。同小に近く、子どもたちにもなじみのある花園児童センター隣りに、134・15平方メートルの広さで新設し、4月から開所しました。施設が経年劣化していたひまわり児童クラブは、利用者の多い高梨小学校敷地内に134・15平方メートルの専用施設を新築。2月から利用が始まっています。太田保健センター内に開設していたおおた児童クラブは、太田地域の保育所・幼稚園が認定子ども園となり、空き施設

## 市民のニーズに応え新設・新築・移転 放課後児童クラブの拡充

### 放課後児童健全育成事業

PICK UP  
4



新設された「花園児童クラブ」。十分な広さを確保した生活スペースや休憩室など、子どもたちがのびのびと過ごせる環境を備えます。

となった太田ひがし幼稚園を利用。704・29平方メートルの専用施設として4月から利用を開始しました。市内の児童クラブは4月から21カ所、687人の子どもたちが利用します。児童が家庭にいないのと同じように安心して過ごせる環境をつくり、今後も働く家庭の子育てを支援していきます。

#### 【問い合わせ】

各支所市民サービス課  
児童家庭課  
☎0187(63)1111  
内線129

# 今日から始める私の防災

## 「大仙市地域防災計画」の見直し



「大仙市地域防災計画」は、平成19年2月に旧8市町村の地理的・物理的な特性を踏まえ策定されました。

東日本大震災後、国や県の防災対策に関する基本計画が改正され、市でも「大仙市地域防災計画」の見直しに着手。平成23年8月に策定委員会を立ち上げました。消防や警察、企業、医師会などからなる防災委員が組織する防災会議を経て、平成26年1月「大仙市地域防災計画改正版」を決定しました。

今回、計画の見直しの基本的な考え方や主な内容をお知らせします。詳細は、だいせん日和4月号と一緒に配布された「大仙市地域防災計画の概要」に掲載しています。あわせてご覧ください。

【問い合わせ】総合防災課 内線287・288・289

### 大仙市地域防災計画

とは

国の災害対策基本法に基づき策定された「総則編」「震災対策編」「一般災害対策編」「資料編」の4編からなる市の防災行政の基本となる計画です。

### 計画見直しの

### 基本方針

あらかじめ被害の発生を想定した上でその被害を少なくしていくと考える「減災」視点の取り入れを計画見直しの基本方針としました。

### 計画見直しの骨子

(抜粋)

次の3項目を見直しの重点としました。

- ①東日本大震災の教訓を踏まえた地震対策の抜本的強化
  - ②大規模広域的な災害時における被災者対応等の強化
  - ③最近の風水害等を踏まえた防災対策の見直し
- 以下に抜粋したものを要約してお知らせします。

### 「最大クラスの地震被害を想定」

地域防災計画立案の前提として、横手盆地真昼山地連動地震を想定した被害予想数値を設定しました。東日本大震災が連動地震であったことを踏まえ、発生確率は限りなくゼロに近いものの、想定外をつくらないため最大クラスの地震を前提としました。

### 「多様な情報手段を活用した確実な情報伝達」

災害時に、市民の皆さんが早く正確な情報を得られるよう国のJアラート・新県総合防災情報システム・携帯電話一斉メールシステムなどのほか、新たに開始するコミュニティFMなどの多様な通信手段を活用し、情報を伝えます。

### 「後方支援計画の新規作成」

東日本大震災の際、岩手県遠野市が沿岸被災地を後方から支援した事例に学び、市を後方支援の拠点とする後方支援計画を新設しました。

日本海側で大規模な地震や津波が発生した場合に、被災地での救助活動や支援活動が的確に行われるよう支援物資

の受け入れや集積、自衛隊・消防・ボランティアなどの受け入れ窓口になるなど前線の被災地を県や防災関係機関と連携し後方から支援します。

### 「防災士や自主防災組織の育成を強化」

平成24年度から実施している「防災士育成研修」を継続。防災や救急法の知識・技能を持ち、災害時には避難誘導や救助、避難所の世話などを行える「防災士」を育成します。地域の住民が協力し、災害から自分たちと地域を守る「自主防災組織」の結成や活動が活発化するよう出前講座や県の自主防災アドバイザーの派遣を実施します。



大仙市地域防災計画の概要

# 一人一人が心がけましょう

## 地震が起きたら何をすべきか？

### 1、まずは自分の命を自分で守ること

#### ①屋内の場合

転倒する家具から身を守るため、防災頭巾や座布団などで頭を守り、テーブルや机の下などにもぐりましょう。揺れがおさまったら、脱出路と懐中電灯などの明かりを確保します。

#### ②屋外の場合

建物やブロック塀の倒壊、窓ガラスの落下などの危険を避けて空き地などの安全な場所に避難しましょう。

### 2、被害の拡大を防ぐこと

#### ①火災を防ぐ

避難する前にブレーカーを落としましょう。  
(地震の揺れにより停止していた電気が再び電気製品に通电したために火災が発生する「通電火災」を防ぎます)

#### ②交通の混乱を防ぐ

緊急車両を優先するため自家用車での避難は避けましょう。自動車の運転中に揺れを感じた場合は、道路の端に車を止めラジオなどで状況を確認します。車を離れる時は鍵をつけたままにしましょう。

### 3、助け合って避難すること

体の不自由な方や障がいのある方、妊婦の方、小さな子どもなどは避難する際に手助けが必要です。周りに手助けの必要な方がいたら自分の安全を確保するとともに助け合いながら避難しましょう。

## もしもの時の備えをチェックしてみよう



### 食糧や水の備蓄の確認

災害発生直後は、支援物資が届くまで時間がかかることが考えられます。水と食料は最低3日分を家庭に備蓄しましょう。



### 避難所の確認

いざというときに慌てないように避難場所を確認しましょう。避難場所までの道のり、どのような施設が避難場所になっているかを知り、その場所に合わせた備えをしましょう。



### 家具の固定

背の高い家具は、天井や壁の強度を確認した上でL字金具や支え棒などでしっかり固定し、ガラスには飛散防止フィルムを貼りましょう。カーテンを閉めておくことで屋内への窓ガラス飛散を防ぐこともできます。ガラスが飛散しても歩けるように部屋に靴などを置いておくと避難する際に役立ちます。



### 家族との連絡方法の確認

あらかじめ家族で、通勤・通学先にいた場合の連絡方法や集合場所を確認しておきましょう。地震などの災害時には、通話が被災地に集中し電話がかかりにくくなるため、災害伝言ダイヤルや災害伝言板サービスを利用しましょう。



## 合併浄化槽を設置して住み良いまちに 浄化槽設置への補助金を増額

【問い合わせ】

下水道課

☎ 0187-63-1111 内線 293

### 「生

活排水の汚れが約10分の1に減り河川などの水質汚濁を防止できる」「水洗トイレで毎日の生活が快適になる」などさまざまなメリットがある合併処理浄化槽。市では、合併処理浄化槽の設置費の一部を補助していますが、さらなる設置を促進するため、4月1日から補助金のかさ上げ額を従来の2倍に増額します。

くみ取りトイレまたは単独処理浄化槽を使用している方は、この機会に合併処理浄化槽を設置してみませんか。不明な点は市ホームページ (<http://www.city.daisen.akita.jp>) をご覧いただくか、下水道課に問い合わせください。

#### ◆浄化槽設置補助の対象

一般住宅に設置する浄化槽で、次の区域に該当する方  
 ○下水道事業認可を受けていない区域  
 ○農業集落排水事業を実施していない区域

○下水道整備見直し区域

※詳細はだいでん日和3月号または3月号お知らせ版に掲載

#### ◆増額後の補助金額

下表のとおり

#### 増額後の補助金額

人槽区名	補助基準額(①)	かさ上げ額(②)	補助金合計(①+②)
5人槽	352,000円	118,000円	470,000円
7人槽	441,000円	147,000円	588,000円
10人槽	588,000円	196,000円	784,000円

※かさ上げ額(②)は、従来の2倍に増額後の金額です。

- 合併処理浄化槽…トイレの汚水や台所、浴室、洗面所などの生活雑排水を処理
- 単独処理浄化槽…トイレの汚水を処理。水環境を守るために合併処理浄化槽への転換に努めることとされています。

#### ◆かさ上げの要件

市内に事業所がある、浄化槽工事の登録業者が工事すること

※要件を満たしていない場合は、増額分を含まない「補助基準金額(①)」のみの補助となります。



## 4月から乗降場所が変わりました バスターミナルがリニューアル

【問い合わせ】

重点政策推進室

☎ 0187-63-1111 内線 253

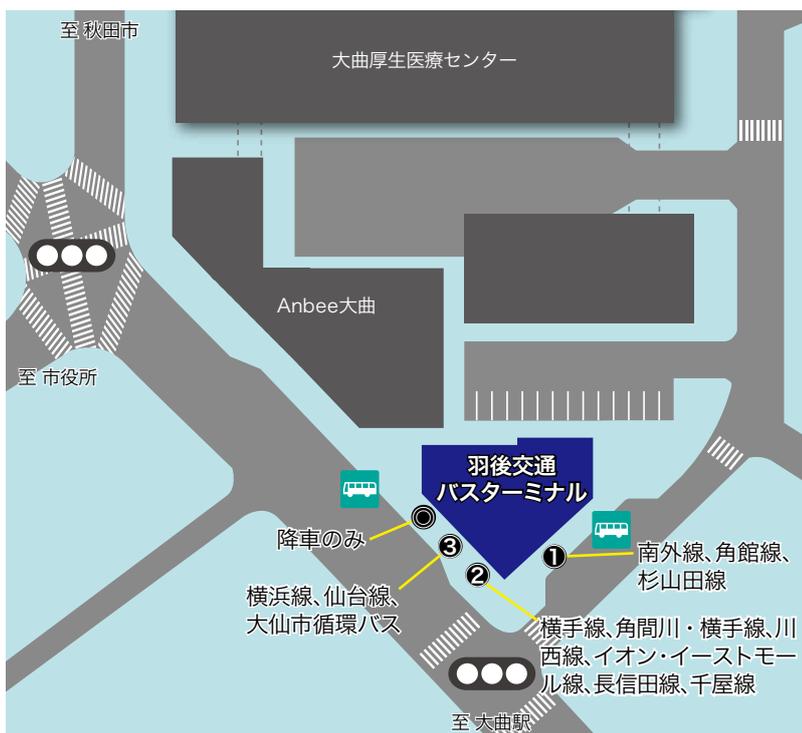
### 市

街地再開発事業で工事を進めてきた北街区の整備が終了し、羽後交通のバスターミナルが完成。それに伴い、4月からバス乗降場所が左図のように変わります。発車時刻などの詳細は、バス案内窓口などで確認ください。ようお願いします。

☎ 0187(63)2215  
 羽後交通(株)大曲営業所へ

※運行などに関する問い合わせは

- ◆のりば・路線
  - のりば①・南外線、角館線、杉山田線
  - のりば②・横手線、角間川・横手線、川西線、イオン・イーストモール線、長信田線、千屋線
  - のりば③・横浜線、仙台線、大仙市循環バス
- ◎降車のみ





万が一の火災発生時のために

## 火災警報器の購入費を助成

【問い合わせ・申請】

各支所市民サービス課

総合防災課 ☎0187-63-1111 内線287

### 市

では、住宅用火災警報器の購入費を助成します。平成23年



※共同購入は、購入の手間が軽減するほか、悪質販売の被害防止、一括注文の個数により割り引きがあるなどのメリットがあります。

#### ◆助成額

共同購入および個人購入ともに購入費の2分の1（1世帯5000円が上限）

#### ◆助成対象となる機器

日本消防検定協会が国の基準に適合していることを証明した鑑定合格証「NSマーク」が表示されているもので、市内の販売店で購入したものです。

◆申請方法／各支所市民サービス課と総合防災課に用意している申請書に必要事項を記入し、提出してください。

◆持参するもの／

- ①印鑑
- ②領収書
- ③通帳
- ④購入製品の取扱説明書など（製品番号やNSマークがあることが分かるもの）
- ⑤購入者名簿（共同購入の場合）※すでに購入した場合でも、平成25年4月1日以降の購入で領収書を提出できるものであれば助成対象となります。

◆対象／市内の自主防災組織・自治会での共同購入、市内在住の方（世帯）の購入

※助成を受けられるのは、共同購入または個人購入のいずれかです。

※平成25年度に助成を受けた方は対象外です。

※自主防災組織・自治会での共同購入で、平成25年度に助成を受けていない方を対象とする場合は、一度申請した団体でも助成対象となります。

#### ◆申請期限

平成27年3月31日



地域防災のリーダーを目指して

## 防災士の資格を取得しませんか

【問い合わせ・申し込み】

各支所市民サービス課

総合防災課 ☎0187-63-1111 内線288

### 地

域のさまざまな場面で減災と防災力向上のための活動などを行う防災士。自主防災組織の設立や自助・共助の重要性が高まる中、地域防災のリーダーとして防災士の役割も重要視されています。

市では、地域防災を担う人材を育成するため、防災士育成研修講座を行います。

◆参加費／3千円（防災士資格取得試験受験料）※その他、資格取得に必要な研修講座受講料（5万760円）、資格認定登録料（5千円）は市が助成します。

#### ◆申込期限／4月30日（水）

※消防署で実施する普通救命講習を2年以内に受講していない方は、次のいずれかの日程で受講していただきます。申し込み時に希望日をお伝えください。

日時／5月29日（木）・31日（土）

午前9時～正午

会場／大曲交流センター

◆対象／自主防災組織のメンバーまたは今後、自主防災組織の設立を検討している自治会・町内会のメンバー

◆期日／6月25日（水）・26日（木）

◆時間／午前9時～午後6時30分

◆会場／大曲地域職業訓練センター

◆定員／50人

※応募者多数の場合は抽選

◆申請方法／各支所市民サービス課と総合防災課に用意している申請書に必要事項を記入し、提出してください。

◆持参するもの／

- ①印鑑
- ②領収書
- ③通帳
- ④購入製品の取扱説明書など（製品番号やNSマークがあることが分かるもの）
- ⑤購入者名簿（共同購入の場合）※すでに購入した場合でも、平成25年4月1日以降の購入で領収書を提出できるものであれば助成対象となります。



災害に関する講話や避難所の運営などの演習を行う講座（写真は、以前行われた防災士研修講座）





自ら「がんばる」自治組織を支援

## 「がんばる集落」活性化支援事業

【問い合わせ・申し込み】

各支所市民サービス課

総合政策課 ☎ 0187-63-1111 内線 237

### 市

では、「以前行われていた祭りを復活させた」「新しいイベントを開催して住民同士のつながりを深めたい」などといった、集落などが自ら行う地域の振興や活性化のための活動を支援しています。

採択されたものについては、市が初期的準備経費、またはビジョン（活動計画）策定経費の一部を補助します。

事業についての質問や申請にあたっての事前相談は、各支所市民サービス課、総合政策課にご連絡ください。

#### ◆平成26年度の支援内容

##### ①小規模集落

おおむね40戸以下の集落または、おおむね40戸以下の集落とその集落に隣接する集落で構成（ただし3集落以下で構成）された団体

##### 補助対象経費

継続して行う予定の新たな取り組みの開始、または拡充のための初期的（準備）経費

事業例／地域の文化や伝統行事などの再生・活性化、集落間・世代間などによるイベントの開催

##### ②地区自治組織

複数の集落で構成される①に該当しない団体（自治会連合会や地区コミュニティ会議など）

##### ◆補助対象事業

○継続して行う予定の新たな取り組みの開始、または拡充のための初期的（準備）経費

○自治組織の維持や振興、活性化のために定めるビジョン（活動計画）策定経費

◆申込期限／5月15日（木）

#### 補助額、補助率

対象	①小規模集落		②地区自治組織
	新規・拡充活動	新規・拡充活動	ビジョン策定
補助上限額	70万円	100万円	20万円
補助率	90%（千円未満切り捨て）		

※募集は、平成27年度まで行う予定

### 【事例紹介】



#### 食を通じて交流を深める

—「宮田の食・彩発見」事業（協和）—

24年度から「がんばる集落」活性化支援事業を活用して地域づくりに取り組んでいる協和の宮田部落会（佐々木浩会長）。人口が8世帯20人の小さな集落です。

25年度は、地元の主婦が中心となって、東日本大震災を教訓に、地元で採取できる山菜や、各家庭で栽培している野菜を材料にした保存食づくりを実施。また、地域の伝統的な料理の継承や新しい調理方法の考案などを目的としたレシピづくりなど、「食」を題材にした活動を展開しました。

今回の事業では、市補助金を活用し、保存食づくりに使う真空パック用の包装機具などを購入しました。



#### 梵天が地域を結ぶ

—四ツ屋北部地区活性化事業（大曲）—

四ツ屋神明社の氏子である四ツ屋一区（上前村）・同二区（駅前）・同三区（町口）・同四区（日照町）・同六区（川崎）では、地区自治組織として四ツ屋北部地区連合会（佐々木昭人会長）をつくり、「がんばる集落」活性化支援事業を活用して5地区合同で梵天奉納を行いました。

これまで各地区では春の社日祭に合わせ小規模ながら梵天奉納を継続していたものの、近年は子ども梵天はなくなり、四区では梵天奉納そのものが途絶えていました。子ども梵天の復活を目指した今回の事業では、市補助金を活用して子ども梵天の製作に必要な資材や地区ごとに参加者用の半纏などを購入しました。

豊岡へき地診療所を閉所しました

昭和45年に開設した豊岡へき地診療所は、3月31日で閉所しました。長い間、皆さんに利用いただきありがとうございました。【問い合わせ】健康増進センター ☎0187-62-9301



空き店舗を活用して新規開店する方や商店街の皆さんの自主的な取り組みを応援します

各事業の要件や補助対象経費などの詳細は、市ホームページをご覧になるか、お問い合わせください。

○新規開店応援事業

市内で空き店舗や空き地を活用して新規開店する場合や、第三者が事業を継承して既存の店舗を改装する場合に建設費、改装費、賃借料の一部を補助します。

○がんばる商店等支援事業

10店舗以上の商店で構成される商店街団体または商店グループが、それぞれの地域で自主的に行う商業活性化イベントや定期市、商品券発行事業などの経費の一部を補助します。

【問い合わせ】

商工観光課  
内線251・252

参加者募集

里山の自然を楽しむウオーキング

春紅葉などを楽しみながらウオーキングしませんか。

◆期日／5月8日(木)

◆時間／午前9時～午後4時30分(午前8時45分集合)

◆集合場所／大曲市民会館

◆定員／20人

◆参加費／無料

◆持参するもの／昼食

※動きやすい服装でお越しください。

◆コース／大曲市民会館↓南外(山王台、権現山など)↓西仙北(大場台、大沢郷、月山神社など)↓協和(小種「菜の花畑」)↓大曲市民会館

※見学・散策場所まではバス移動

◆申込期限／4月25日(金)

※定員になり次第締め切り

【問い合わせ・申し込み】

生涯学習課内線339

☎0187(63)7131

✉kyouiku-syo@city.daisen.

akita.jp

子ども会保険に加入して安心の活動を

子ども会活動中の本人のケガのほか、第三者にケガを負わせてしまったり、物を壊してしまったりした際の賠償を保障する「全国子ども会安全共済会」の加入申し込みを受け付けています。子ども会活動を安心して行うため、ぜひご加入ください。

◆対象／

単位子ども会の活動

◆申し込み方法／各公民館と生涯学習課に用意している申込用紙に必要事項を記入し、年会費を添えて提出

◆年会費／1人300円(10月1日以降は290円)

◆申込期限／5月28日(水)

※活動日の2週間前までの申し込みをお願いします。

※締め切り後も随時受け付け

【問い合わせ・申し込み】

各公民館

生涯学習課内線339

利用申し込み受け付け中 神宮寺駅駐車場

◆利用期間／4月1日から11月30日までの8カ月間

◆駐車可能台数／

36台(駅前27台、駅裏9台)

◆使用料／月額1610円

※4月以降に発行する納付書で

指定金融機関に振り込み

◆申し込み方法／神岡支所

提出

農林建設課に用意している申請書にメーカー、車名、排気量、色、ナンバーなどを記入し押印の上、提出

【問い合わせ・申し込み】

神岡支所農林建設課

☎0187(72)4609

4月2日移設オープン 大仙市市民活動交流拠点センター

ペアール大仙内の「大仙市市民活動支援センター」と「大仙市男女共同参画活動拠点コーナー」が北街区の複合商業棟「Anbee大曲」の2階に移り、名称も「大仙市市民活動交流拠点センター」に変更。4月2日にオープンします。

会議室や印刷機(用紙は持参)、パソコンなどの機器コーナーのほか、待ち合わせや休憩などに利用できるオープンスペース(Wi-Fi対応)がありますので、ぜひご利用ください。

◆利用開始日／4月2日(水)

◆利用時間／午前9時～午後7時

※会議室は予約により午後9時まで利用できます。

【問い合わせ】

男女共同参画・交流推進課(Anbee大曲2階)

☎0187-88-8039

大曲庁舎(本庁) ☎0187-63-1111

大曲南庁舎 ☎0187-66-4905

土地区画整理事務所 ☎0187-63-0542

神岡庁舎 ☎0187-72-2111

西仙北庁舎 ☎0187-75-1111

中仙庁舎 ☎0187-56-2111

協和庁舎 ☎018-892-2111

南外庁舎 ☎0187-74-2111

仙北庁舎 ☎0187-63-3003

太田庁舎 ☎0187-88-1111

大仙市ホームページ  
www.city.daisen.akita.jp

Information

転入や転出による住民異動が多くなる時期です。住所が変わる場合は、必ず水道の開栓・閉栓の届け出をしてください。

【問い合わせ・届け出】

水道局上水道課  
内線123・124



- 大曲庁舎 (本庁) ☎ 0187-63-1111
- 大曲南庁舎 ☎ 0187-66-4905
- 土地区画整理事務所 ☎ 0187-63-0542
- 神岡庁舎 ☎ 0187-72-2111
- 西仙北庁舎 ☎ 0187-75-1111
- 中仙庁舎 ☎ 0187-56-2111
- 協和庁舎 ☎ 018-892-2111
- 南外庁舎 ☎ 0187-74-2111
- 仙北庁舎 ☎ 0187-63-3003
- 太田庁舎 ☎ 0187-88-1111

大仙市ホームページ  
[www.city.daisen.akita.jp](http://www.city.daisen.akita.jp)

Information

住民異動の多い4月は、各種届け出窓口が込み合います。手続き等が必要な方はゆとりをもってお早めにお越しください。なお、お住まいの地域に限らず本庁、各支所どの窓口でも手続きできますので、ご利用ください。

【問い合わせ】  
市民課 内線 130

春の全国交通安全運動

4月6日から15日まで「春の全国交通安全運動」期間(4月10日は交通事故死ゼロを目指す日)です。

4月から新一年生が登校します。通学路の「ゾーン30」内は、最高時速30㎞を守りましょう。

また、軽トラックの交通事故防止を心掛けましょう。

運動の基本

子どもと高齢者の交通事故防止

運動の重点

- 自転車の安全利用の推進
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用
- 飲酒運転の根絶
- 横断歩行者の交通事故防止(横断歩道の歩行者優先の徹底)

【問い合わせ】

各支所市民サービス課  
環境交通安全課  
内線 231

動物病院で犬の登録と  
狂犬病予防注射済票の受け取りができます

市内で犬を飼っている方は、次の動物病院で犬の登録と注射済票の受け取りができるようになりました。

◆動物病院一覧

- 日の出動物病院 ☎ 0187(62)9921
- くさなぎ・動物クリニック ※要予約 ☎ 090(5235)2432
- 熊谷動物診療所 ※要予約 ☎ 0187(63)7071
- コスモペットクリニック ☎ 0187(62)5641
- 角館動物病院 ☎ 0187(55)1115
- 佐藤犬科病院 ☎ 0187(54)2243
- みずひら動物病院 ☎ 0187(42)8190

◆持参するもの

- 犬の登録
- 登録手数料 / 3千円

※登録を証明する犬の鑑札が交付されます。



※生涯に1回、犬の登録が必要です。

※病院で鑑札の再交付はできません。再交付を希望する方は、市の窓口にお越しください。

○注射済票の交付

犬の鑑札または巡回注射案内はがき

※はがきは、春と秋の巡回注射前に市から犬の所有者に郵送されます。

注射済票交付手数料

550円

※病院で予防注射を受けた日以

外に交付手続きをする場合は、病院発行の注射済証明書を持参し、市の窓口にお越しください。

【問い合わせ】

各支所市民サービス課  
環境交通安全課  
内線 277

参加者募集

市の鳥を見てみませんか  
カワセミ観察会

大仙市の象徴として「市の鳥」に定められているカワセミの観察会を行います。参加希望の方は事前に申し込みください。

◆日時 / 4月19日(土)午前8時～(1時間程度)

※小雨決行。大雨・強風の場合は中止

◆会場 / 中川原コミュニティ公園堤防上(神宮寺)  
※集合場所は同公園駐車場(岳見橋上流右岸野球場)

◆参加費 / 無料

◆持参するもの / 雨がっぱ、長靴など

※双眼鏡をお持ちの方は持参ください。

◆案内 /

鈴木三郎さん(日本野鳥の会)

【問い合わせ・申し込み】

総合政策課 内線229

市の鳥  
「カワセミ」



4月20日(日)は、全市一斉クリーンアップ

4月の「あきたクリーンアップ」調月間に合わせ、全市一斉クリーンアップを実施します。

※回収したごみの置き場所は、各自治会長・衛生団管理者に問い合わせください。

◆日時

4月20日(日)午前中

※各地域で実施日が異なる場合があります。事前に各自治会に問い合わせください。

◆分別区分 / 燃やせるごみ

※ペットボトルは燃やせるごみに、汚れているびん・缶類は燃やせないごみに分別してください。

【問い合わせ】

各支所市民サービス課  
環境交通安全課  
内線 277

## 70歳から74歳の方の医療費窓口負担割合

昭和19年4月2日以降に生まれた方  
(平成26年4月2日以降に70歳になる方)  
負担割合／3割から2割に変わります

平成26年3月まで

3割



平成26年4月から

2割



※70歳になる誕生日の翌月から  
(1日生まれの方は誕生日の月から)

昭和19年4月1日までに生まれた方  
(平成26年4月1日時点で70歳になっている方)  
負担割合／1割で継続されます

平成26年3月まで

1割



平成26年4月から

1割



国保からの大切なお知らせです  
**70歳から74歳の方の医療費窓口負担割合**

70歳から74歳の方の医療費の窓口負担割合が4月1日から次のとおりになりました。(現役並み所得者を除く)

詳細はお問い合わせください。  
【問い合わせ】  
国保年金課 内線182

どちらの場合も現役並み所得者の方は、これまでの3割負担のまま変わりません。

最高30万円を補助  
**国民文化祭を一緒に盛り上げよう**

市では、今年秋に開催される「第29回国民文化祭・あきた2014」を市民の皆さんと一緒に盛り上げていくため、次の対象期間中に市民の皆さんが企画・提案し、主体となって実施する各種文化活動を応援します。

詳細は、生涯学習課と各公民館に用意している申請書類(市ホームページからダウンロード可)をご覧ください。

- ◆対象期間／7月4日から11月3日まで
- ◆補助額／入場料などの収入を除いた経費の10分の8以内で、限度額は1団体30万円
- ◆審査方法／書類審査および面接
- ◆応募期間／4月7日(月)から30日(水)まで※必着

※補助金に関する説明会を行います。申請を希望する方は、できるだけ参加してください。

日時／4月15日(火)午後3時～会場／大曲図書館3階視聴覚室

【問い合わせ・申し込み】  
生涯学習課 内線3338

乳幼児・要介護者がいる世帯に  
**ごみ袋30枚を無料交付**



次の要件を満たす乳幼児・要介護者がいる世帯に燃やせるごみの袋30枚を同一年度内に1回無料で交付します。

※子どもが生まれた方には、出生届を提出した際にその年度分を交付済みです。

【乳幼児がいる世帯】

対象／平成25年4月1日以降に生まれた子どもがいる世帯

交付期間／  
出生後2カ年度

持参するもの／

母子健康手帳

【要介護者がいる世帯】

対象／要介護4・5と認定され在宅で介護サービスを受けている方がいて、紙おむつを必要としている世帯

持参するもの／  
介護保険被保険者証、紙おむつ使用確認書(ケアマネジャーの記名と認め印が必要です)

【問い合わせ・申請】

各支所市民サービス課  
環境交通安全課  
内線275

出場者募集

**第26回秋田おばこ節全国大会**



◆部門・出場資格／

【大賞の部】  
プロ・アマ問わず

【熟年の部】平成26年6月1日現在で75歳以上の方

【年少の部】中学生以下  
※過去に優勝または準優勝した方は同じ部門に出場できません。

日時／6月1日(日)  
午前9時～午後5時

◆会場／  
大曲市民会館・大ホール

◆定員／  
【大賞の部】100人

【熟年の部】50人

【年少の部】制限なし

◆参加費／  
【大賞・熟年の部】2千円

【年少の部】1千円

◆申込期限／4月16日(水)  
【問い合わせ・申し込み】  
秋田おばこ節全国大会実行委員会事務局

(大曲市民会館内)  
0187(63)8766  
(月曜休館)



ニーズに応え  
サービスを拡充

# みんなの地域公共交通

いつも身近な存在として、  
皆さんの生活を支えます



市民の生活の足となる  
地域公共交通  
利用実態の調査から得ら  
れたニーズに応えるため、  
見直しをしながら運行  
しています  
市では、今後も皆さんが  
利用しやすい公共交通  
を目指します

【問い合わせ】

総合政策課 ☎0187-63-1111  
内線236・237

4月から

## 運転免許返納者へのサービス拡充 乗合タクシーの運行時刻を変更

「免許返納者割引回数券」が  
路線バスでも  
使えるようになりました



### 市

では、運転免許を警察署や運転免許センターに返納した方などを対象に、市が行っている公共交通システムの利用料金が半額になる割引回数券を100枚交付しています。

これまでは、大曲・神岡・西仙北・協和・南外・仙北の乗合タクシー、大曲の循環バス、太田のコミュニティバス、西仙北・南外の市民バスでしか使用できませんでしたが、4月からサービスを拡大。市内を走る羽後交通の路線バスでも、1枚あたり運賃を100円割引く回数券（1乗車につき

1枚のみ使用可）として使用できるとなりました。

◆**交付対象者**／市に住居登録している方で、次のいずれかに該当する方

○警察署または運転免許センターに運転免許を返納した方

○運転免許を更新せずに失効した方

◆**申請方法**／運転免許を返納したことなどを証明する次のいずれかの書類を持参し、各支所市民サービス課または総合政策課で申請

①申請による運転免許の取消通知書

②運転経歴証明書

③運転免許経歴証明書

※②③は発行手数料がかかります。

※各書類の発行については、大仙警

察署 ☎0187-63-3355  
または運転免許センター（☎018-824-3738）にお問い合わせください。

◆**新たに回数券を使用できる**

羽後交通のバス路線／市内を運行する次の14路線

横手大曲線、角間川線、川西線、千屋線、長信田線、杉山田線、南外線、イオン・イーストモール線、船岡線、淀川線、峰吉川線、稲沢線、大曲角館線、角館六郷線

**乗合タクシーの一部路線  
利用しやすい運行時刻に変更**

**路** 線バスの廃止に伴う代替と公共交通空白地域

（近くに公共交通の路線がなく、自家用車以外での移動が困難な地域）



の解消を目的に、市では乗合タクシーを運行しています。

既存路線の利用実態や利用者からのニーズを受け、4月から次の路線で運行時刻を変更し、より利用しやすい運行形態にしました。

沿線住民の方には、だいたい平日和3月号お知らせ版と一緒に運行チラシを配布していますので、詳細はそちらをご覧ください。

【変更路線】

○大曲／中山線

○南外／西板戸線（神岡支所行き）、西板戸線（南外支所行き）、赤平後野線（神岡支所行き）、赤平後野線（南外支所行き）、大杉線

○仙北／板見内線、上野田線



5月から

循環バスルート逆回りを追加  
お得な回数券発行



どこで乗っても降りても200円

5月から逆回り「はなちゃんルート」を新設  
順回り「つつどんルート」と5便ずつ交互運行

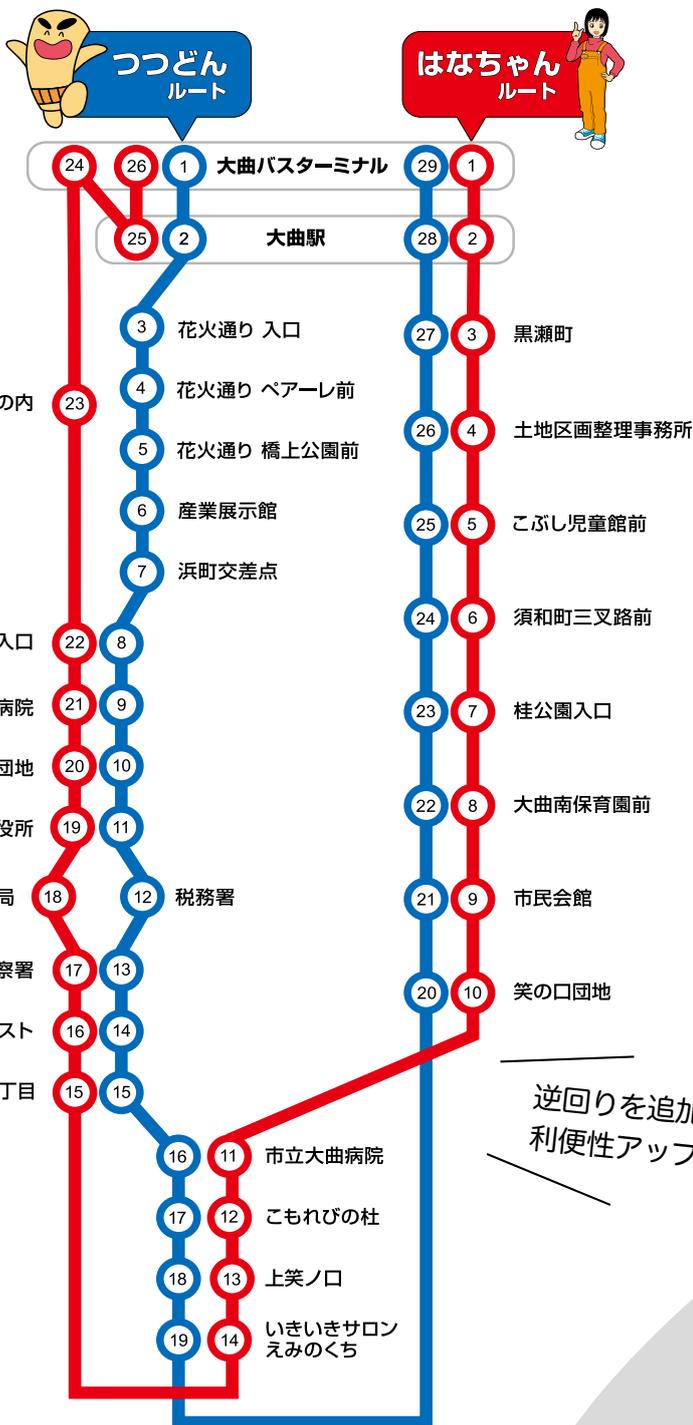
大仙市

循環バスルート

新病院開院に合わせた  
循環バスの再編実証運行

市

街地再開発事業により  
バスターミナルが整備  
され(関連記事8ページ)、新病院  
(大曲厚生医療センター)が開院と  
なるのに合わせ、5月から循  
環バスの再編実証運行を開始  
します。



これまでの運行ルートを若  
干変更した順回り運行(左路線  
図の青で示した「つつどんルート」  
)に対し、逆回り運行(右路線図の  
赤で示した「はなちゃんルート」  
)を新たに始めるほか、平成27  
年3月までの期間限定で羽後  
交通の路線バス(右ページ記載  
の14路線)と太田のコミュニテ  
ィバスと共通で使える割引回  
数券を試験的に販売します。

**【回数券の内容】**  
○200円×13枚つづりを  
2千円で販売(共通回数券11  
枚、専用回数券2枚)  
**共通回数券**／循環バス、太  
田コミュニティバス、羽後  
交通の路線バスで利用可  
**専用回数券**／循環バス、太田  
コミュニティバスで利用可  
※詳細は、だいせん日和5月号で  
お知らせします。

逆回りを追加し  
利便性アップ





↑ 法隆寺金堂壁画(第六号壁)空如模写「阿弥陀浄土図」(301cm×251cm)

特集

# 空如

— 普遍の美を追い求めて —

大仙市太田町出身の仏画家・鈴木空如(1873-1946)の「法隆寺金堂壁画」の模写画が仙台や東京などで開催される特別展「法隆寺-祈りとかたち-」(実行委員会・法隆寺主催)に展示されます。今回の特集では、仏教美術の継承に人生を捧げた孤高の画家・鈴木空如の生涯をたどります。

## = 鈴木空如の生涯 =



鈴木空如(大正2年頃撮影)

- 明治6年 ▶ 小神成村13番(現在の太田町小神成字桜木)に鈴木虎之助・フミの三男として生まれる。本名は久治
- 明治21年 ▶ 長信田小学校を卒業
- 明治22年 ▶ 長信田小学校温習生を退校。生家で農業に従事
- 明治25年~26年 ▶ 上京し、長山蘭林に師事し画業を修める
- 明治27年 ▶ 日清戦争に従軍
- 明治28年 ▶ 日清戦争から帰還
- 明治32年 ▶ 東京美術学校(現在の東京藝術大学)に入学。山名貫義に師事
- 明治35年 ▶ 東京美術学校を卒業 ※平福百穂・松岡映丘と同期
- 明治40年 ▶ 法隆寺金堂壁画をはじめ日本の仏画像を模写および制作 ※昭和20年まで
- 大正7年 ▶ なを夫人と結婚
- 大正9年 ▶ 長女豊子誕生
- 大正14年 ▶ 長女豊子逝去
- 昭和7年 ▶ 新宿三越で鈴木空如氏筆国宝名画模本展覧会を開催
- 同年 ▶ 東京・浅草寺で法隆寺金堂壁画模本展覧会並びに講演会を開催
- 昭和19年 ▶ 茨城県石岡市の書家・赤津氏の別荘へ疎開
- 昭和21年 ▶ 箱根湯本の吉池旅館・鈴木小枝氏(姪)方へ転養
- 同年7月 ▶ 逝去

飛鳥時代に聖徳太子が建立したと伝えられる奈良県の法隆寺が、今年の春から夏にかけて、宮城県・東京都・新潟県の実術館や博物館で特別展覧会を開きます。

法隆寺は、現存する世界最古の木造建築物群として、平成5年(1993年)に日本で初めてユネスコの世界文化遺産に登録されました。法隆寺に伝わる文化財は数万点にも及び、美術工芸品は、国宝20件、重要文化財125件を有しています。展覧会では、法隆寺が保有するさまざまな美術品や、法隆寺にちなんで制作された作品などを一堂に展示します。

展覧会の目的は、大地震からの復興祈願。東日本大震災の発

### 法隆寺金堂壁画の焼損

生から3年目を迎える今年は、新潟県中越地震発生から10年目の節目の年でもあります。展覧会は、およそ1400年の長い歴史の中でさまざまな苦難を乗り越え現在に至った法隆寺の歴史を踏まえ、震災からの復興を願って開催するものです。

法隆寺が乗り越えた苦難の中で広く知られているのが、昭和24年1月26日に発生した火災による法隆寺金堂壁画の焼損です。文化財保護法がつけられるきっかけともなった有名な事件で、歴史的・芸術的価値が高いとされていた壁画が炎で焼け焦げてしまったのです。

法隆寺金堂壁画の芸術的価値は、明治時代初期からすでに認識されていました。当時、長い時間の経過による壁画の傷みが顕著であったことから、貴重な文

鈴木空如作品、64年ぶりの全国展

## 法隆寺

- 祈りとかたち -



#### 【仙台会場】

期間/開催中(4月13日(日)まで)  
場所/仙台市博物館

#### 【東京会場】

期間/4月26日(土)~6月22日(日)  
場所/東京藝術大学美術館

#### 【新潟会場】

期間/7月5日(土)~8月17日(日)  
場所/新潟県立近代美術館

化遺産である壁画を守ろうという機運が高まっていました。昭和15年には国が中心となって4人の日本画家を中心に4つのチームを組織し、壁画を模写する作業が行われ、壁画保存への取り組みが進められました。

そのさなかに発生した金堂の火災。日本の仏教絵画の代表作であることはもちろん、東洋美術史上においても重要な金堂壁画が修復したい大きな傷を受けてしまったことを、多くの人々が悲しみました。

ところが、この不幸な事件は、それまであまり世の中に知られていなかったひとりの画家の存在に光を当てることとなったのです。その画家とは、鈴木空如。大仙市で生まれ育ったこの画家は、仏教美術の継承に人生を捧げた信念の人でした。

# 空如の信念

-Kunyo's settled conviction-



↑空如が模写した図像抄  
(十巻)模写本

## 仏教美術と出会ったまで

鈴木空如は、明治6年(1973年)、小神成村(現在の大仙市太田町小神成)で生まれました。本名は久治。代々肝煎を務めた鈴木家の6人きょうだいの末っ子でした。

地元の学校を卒業後、16歳からの3年間、実家で農業を手伝いながら独学で日本画を学び、18歳で画家を志し上京。画工・長山蘭林に師事し日本画の基礎を身につけます。

明治26年に隣国の清(中国)との間で日清戦争が勃発すると、21歳で兵役に従事。その後、明治29年に戦地から帰還すると、明治31年、25歳でかねてから志望していた東京美術学校(現在の東京藝術大学)に入りました。

同校では、日本の古美術や仏画の専門家である山名貫義と大村西崖に教えを受けました。この2人の恩師の指導と助言の下、空如は、さまざまな名高い寺院や博物館を訪れました。数々の仏画に接する中で、仏教美術に傾倒し、知識と理解を深めます。そして、仏画に対する自らの思いを次第に強くしていくのでした。

## 普遍の美を求める旅路へ

大正・昭和期の美術界では、画家たちが仲間同士でさまざまなグループをつくり、作品の展覧会が次々と開かれていきました。展覧会は新人画家の登竜門であり、画家としての地位を固めるための手段のひとつ。画家にとっては重要な作品発表の場でした。空如の同窓生には、平福百穂(仙北市出身の日本画家)や松岡映丘(大正・昭和初期に活躍した兵庫県出身の日本画家)のような名だたる画家がいます。しかし、空如は華やかな画壇とは距離を置き、仏画制作に専心しました。

インドや中国から伝えられた日本に根付いた仏画を正しい形で伝えていかなければならない——東京美術学校を卒業した空如は、仏教美術を文化遺産として後世に残すことを自らの使命と考えました。自らの信仰と儀軌(仏画のデザイン的な規則)に基づいた仏教美術に普遍的な悠久の美を探るといふ、時の画壇とは方向性を異にする孤高の道を歩み始めます。そして、ただひとり打ち込むのです。

## 仏画に宿る心を「模写」

空如が仏への畏敬の念を込め、仏教美術の正統的な継承を目標に掲げて取り組んだ仏画の「模写」。芸術分野における模写は、作品づくりの修業のためだけではなく、原画のもつ品格や、作者の教養や精神性、描かれた歴史的背景などを、作品を支える芸術性を学ぶために行われてきました。

現在に伝わる古美術品は、時間の経過で色合いが味わい深く変化しているだけではなく、作品を守り伝えた多くの人々の心を宿しています。特に、仏画・水墨画・障壁画などの日本の代表的な絵画様式は、精神性や様式、図様、技法などを時代を超えて継承してきました。



↑十三仏図(卒業制作)1902年(明治35年) [東京藝術大学所蔵]

模写は、単純に真似して描くことではありません。画家としての高度な技術はもちろんのこと、作品の裏側に潜むさまざまな事象を丁寧に読み取り、理解し、作品づくりに反映できる力と、自分の主張を抑え、原本を制作した作家に気持ちを重ねることのできる精神力と感性があつてこそ、原本に宿る心を表現することができるとです。空如は、それらを兼ね備えた類いまれな芸術家でした。

富や名声を求めることなく、自らの作品づくりと信仰を一体にして、魂を注ぎ込むように画道を突き進んだ空如。暮らし向きは決して順風ではありませんでしたが、仏教美術を継承する信念は生涯にわたって貫かれています。



1



2



3



# 空如の画業

-Kunyo's grand painting-

仏画の「価値」を巧みに描く

仏画師・鈴木空如は、国宝4点、重要文化財5点を含む5000尊を超える仏教図像を模写しています。

図像とは、儀軌に基づいて描かれた如来・菩薩・諸天などの画像のこと。儀軌とは、密教においてももろもろの仏の形・持ち物・宝座などを規定したものです。したがって、創作的な仏画は図像ではありません。空如は、数々の古仏画に接して古典的で正統な図像を正しい姿で残すことの必要性を感じ、優れた技術と図像の確かな解釈でそれを実践しました。

空如は生涯清貧に甘んじながらも、名利を求めることなく、法隆寺金堂壁画十二面の原寸大模写と、日本古来の古典仏画の模写を画家としての使命とし、この労作に全ての力を注ぎました。原本が持つ本当の価値を感じ取り、正確に写し取る——画家であれば誰でもできるというのものはありません。仏教への深い理解と古仏画に対する審美眼、そして仏教美術に普遍的な美と可能性をとらえた空如だからこそなした技なのです。



← 空如は仏画の線や彩色はもちろん、文字まで高度な技術で模写している（画像抄）[大仙市所蔵]

4

5



6



- 1\_法隆寺金堂壁画模写第十一号壁(普賢菩薩) [大仙市所蔵]
- 2\_法隆寺金堂壁画模写第二号壁(半迦形菩薩) [大仙市所蔵]
- 3\_如意輪観音[個人蔵]
- 4\_孔雀明王[個人蔵(関連23ページ)]
- 5\_金胎仏画帖(金剛界諸尊形像 大日如来 一部) [個人蔵]
- 6\_薬師寺麻布吉祥天像模写[大仙市所蔵]



法隆寺金堂壁画の下絵  
(大仙市所蔵)



↑法隆寺金堂壁画を模写する空如

# 空如の偉勲

-Kunyo's tremendous achievement-

## 金堂壁画の模写に挑む

空如が残した功績の中で最も特筆すべきは、法隆寺金堂壁画十二面の模写です。

昭和24年の火災で大きな被害を受けた金堂壁画を再現しようとして、国が42年から実施した壁画再現事業では、総勢14人の日本画家が動員され、1年の歳月と巨額の資金を投じ、最新の設備を使って再現模写が行われました。現在金堂の壁画に取り付けられている模写画は、そのときに作られたものです。再現模写を進めるにあたり、道しるべのひとつとなったのが、空如が残した金堂壁画の模写画でした。

数ある仏教美術の中でもとりわけ法隆寺金堂壁画に魅了されていた空如は、画家・桜井香雲が明治17年頃に制作した金堂壁画の模写画に接し、深い感銘を受け、自ら壁画模写に取り組みました。

空如は、生涯に3度も金堂壁画十二面の模写に挑みます。20年にも及ぶ制作期間中、50回を数えるほど奈良に足を運び、夏場の冷房や冬場の暖房設備のない暗い空間の中で、汗にまみれ、時にかじかむ指を息

で温めながら、ろうそくの明かりだけを頼りに大紙に筆を走らせ、ついに巨大な壁画十二面すべてを3度も描き上げたのです。「現状模写」という手法で写し取った壁画は、変色や剥落<sup>はくらく</sup>などそのままに、精密な筆運びで描かれており、その完成度の高さは当時壁画再現事業にあたった専門家をうならせました。

空如が深く心酔していた法隆寺金堂壁画は、空如の死後、炎に焼かれ、修復が困難なほどの深刻で大きな傷を負いました。空如が人生を賭けて臨んだ壁画模写が、結果として法隆寺金堂に再び魂を吹き込んだのでした。

## 偉業をたたえて

市では、国の交付金を活用し、平成21年度から22年度にかけて、鈴木空如資料調査研究事業を実施しました。調査の結果、公になっていなかった下書きの絵や密教画の粉本（研究や参考にするための模写した絵をはじめ、新しい資料を多数発見しました。また、県内外に分散して保管されていた金堂壁画十二面3組の比較検討を初めて実施。同じ壁画を模写したのにも関わらず表現方法が異なる3組の作品が、どのような意図で制作されたのか

## NHK「日曜美術館」に鈴木空如が登場します

NHK eテレで毎週日曜日朝9時から放映中の番組「日曜美術館」の5月18日分の放送で鈴木空如が取り上げられます。ぜひご覧ください。

を読み取る研究を行いました。

また、現在市が保有する金堂壁画模写の修復と再表装を23年度から実施。作品の強度を高め、鑑賞できる状態に整えています。24年3月には、金堂壁画の模写画が県有形文化財（歴史資料）の指定を受けました。

孤高の道を行く異才の画家・鈴木空如。普遍的な美を追い求めた彼が残した唯一無二の画業は、時の流れとともにその価値が輝きを放ち、正しく評価されつつあるのです。

（了）

【参考文献】信仰の仏画師鈴木空如（大岸佐吉著・春秋社）、法隆寺壁画模写に一生を捧げた画家鈴木空如（秋田県立近代美術館）、画聖鈴木空如（太田町公民館）、草壁清次郎編鈴木空如画伯傳（太田町公民館）、仙北風土記下巻（秋田文化出版社）、鈴木空如資料調査研究事業報告書Ⅰ・Ⅱ（大仙市教育委員会）



佐藤さん宅で保管されている孔雀明王(写真中央)

## 佐藤公一さん(大曲)

- 経済面・精神面で空如を支えた佐藤維一郎氏の孫 -

祖父・維一郎は空如の支援者とよく言われますが、祖父が残した手記を読むと、おそらく本人は支援などというおこがましい考えはなく、空如の作品はもちろん、彼の人間性に引かれ、共感し、応援したかったのだと思います。

祖父が残した空如の仏画およそ20点は今も自宅大切に保管しており、仏事のたびに祭壇に飾ります。以前、県立近代美術館(横手市)で空如作品の展覧会を行った際に所蔵品を貸し出ししましたが、我が家ではあくまでも「拝むもの」として接していた仏画が美術品として展示されている風景に、不思議な気持ちになりました。

祖父の50回忌にあたる今年、空如の作品が彼の母校である東京藝術大学の美術館に展示されるとのこと。祖父も空如も喜んでいることでしょう。



## 後藤光三さん(太田)

- 秋田県文化財保護協会太田支部長 -

太田には、空如が卒業した旧長信田小学校跡地に顕彰碑があります。これは、空如の功績をたたえようと、旧長信田村(現在の太田地域)の住民が中心となって顕彰会を組織し、239人から寄付金を募って建てたものです。

太田文化プラザには空如が描いた法隆寺金堂壁画模写画の原寸サイズの複製品が展示されています。巨大で立派な作品からは、食べるためではなく信仰のために描いたという空如の生き方が伝わってきます。

現在、顕彰会のような組織はありません。仙台で開催される法隆寺の展覧会には地元有志と見学に行く予定ですが、そのような機会に作品の理解を深め、地元の人間として空如の足跡を広める活動に携わっていきたくと考えています。

i  
n  
t  
e  
r  
v  
i  
e  
w



## 鈴木アイさん(太田)

- 空如の生家を守る -

空如は祖父の弟にあたります。まだ幼かった頃、葬式などでたびたび帰省した空如に、大変かわいがってもらいました。空如は、娘・豊子を幼くして亡くしています。娘の姿を幼い私に重ねて見たのかもしれませんが。

母に聞いた話では、祖父は、空如の生活を助けようと、朝早くにおにぎりを入れた袋とわらじを腰にぶら下げ、東京から送られてきた空如の絵の掛け軸を背負い、岩手まで歩いてそれを売りに行ったといひます。この頃、叔母たちが師範学校に進学していたこともあり、家計は楽ではなかったはずですが、家族を挙げて空如を惜しみなく支援していたようです。

空如は自分の作品が100年後、200年後先に評価されればよいと考えていたようですが、それが今、少しずつ実現しようとしているという実感はあります。埋もれつつあった作品が日の目を見るようになったのは本当にうれしいですし、静かに広まってもらえればと思います。

▼上位入賞した児童9人に表彰状が贈られた表彰式(写真前列中央が最優秀賞に輝いた加藤さん)



## 「色どりすぶた」が最優秀賞

ふるさと給食献立コンテスト

第3回「ふるさと給食献立コンテスト」の表彰式が2月27日、大曲交流センターで行われました。

市の委託を受け学校給食の調理・配送を行っている一般社団法人大仙市学校給食協会(有明秀太郎会長)が主催。給食の献立を考えることを通じて給食に対する関心を高めてもらおうと、大仙市学校給食総合センターが配食している大曲と南外の9小学校の5年生児童を対象に実施したものです。審査の結果、応募総数251点の中から加藤伯さん(大川西根小)が考案した「食感楽しい色どりすぶた」が最優秀賞に選ばれました。

## 大きくなって帰ってきてね

花館のサケ祭り「サケの旅立ち」

花館のサケまつり「サケの旅立ち」が3月11日、花館の玉川橋下流の河川敷で行われ、卒業を間近に控えた花館小学校(藤原保子校長・児童数396人)の6年生71人がサケの稚魚を放流しました。

環境保護や命の尊さ、花館地区に100年以上前から伝わるサケを通じた食文化などを子どもたちに知ってもらおうと、花館地区コミュニティ会議(佐藤正雄会長)が5年前から行っているもの。子どもたちは、サケのように自分たちも大きく成長して地元に戻ってくることを誓いながら、稚魚およそ5万匹を放流しました。



▲玉川にサケの稚魚を放流する子どもたち



## 大曲ロータリークラブ -時計・観葉植物・ラック-

大曲ロータリークラブ(嘉藤隆会長)から時計・観葉植物・ラックを寄贈いただきました。

市内で社会奉仕活動を展開している同クラブ。今年創立55周年を迎えるにあたり、記念事業として寄贈したものです。寄贈品は、4月2日に移設オープンする「市民活動支援センター」(大曲通町)内に設置される予定です。



## 協和振興開発公社 -東日本大震災義援金-

株式会社協和振興開発公社(久米正雄代表取締役)が東日本大震災の義援金として、29万3,386円を日本赤十字社秋田支部に贈呈しました。

同公社は協和地域の観光施設などを管理運営。3年前から協和スキー場のリフトの利用回数に応じて収益金の一部を義援金に充てる活動を実施しています。

▼横堀小の渡部英行校長にお守りを渡す中村会長(写真左)



## 秋田仙北ライオンズクラブ -交通安全お守り 80個-

秋田仙北ライオンズクラブ(中村秀男会長)が交通安全のお守りを高梨小学校と横堀小学校に寄贈しました。

寄贈は、同クラブが新入学児童の交通事故防止の願いを込めて昨年からの実施。親しみやすい犬をデザインしたお守りは、地域の方が手づくりしたもので、両小学校の入学式の日に入学者に手渡されます。

寄付・寄贈

たくさんの善意——ありがとうございます



## 栄光の軌跡 THE TRACK OF GLORY

**日**ごろの練習と努力の成果を発揮し、さまざまな分野で優れた成績を収めた「だいせん」の子どもたち。その活躍の記録をご紹介します。  
※1月20日～3月19日成績報告受け付け分



県南卓球道場スポーツ少年団(野本一郎代表)  
秋田県総合卓球選手権大会/団体戦 優勝  
※写真右から加藤柚咲さん(大曲中・3年)、粟津優衣さん(大曲南中・2年)、加藤杏奈さん(大曲中・1年)

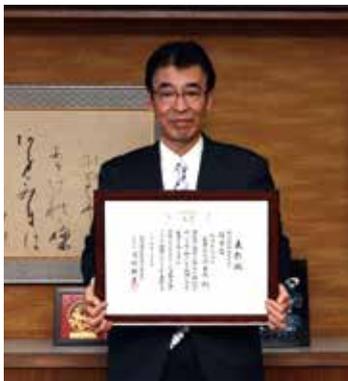
## 市広報紙が8年連続の県推薦 「広報だいせん日和」が全国コンクールへ出品

「平成26年全国広報コンクール」への県推薦作品の審査が行われ、「写真の部」で「だいせん日和」が県代表に選ばれました。

同コンクールは財団法人日本広報協会が主催。地方自治体の広報活動向上のため、昭和39年から実施しています。推薦されたのは「刈和野の大綱引き」前哨戦の「押し合い」を撮影した平成25年3月号の表紙写真。審査員からは「モノクロ写真から熱気と躍動感が伝わる」「祭りの熱気が伝わる。白黒が効果的」などの評価を受けました。同コンクールへの出品は、市町村合併以降では8年連続9回目です。



▲全国コンクールへの推薦を受けた「広報だいせん日和」



### 大曲花火倶楽部 -地域再生大賞-

「大曲花火倶楽部」(挽野実之会長)が第4回地域再生大賞の優秀賞を受賞しました。

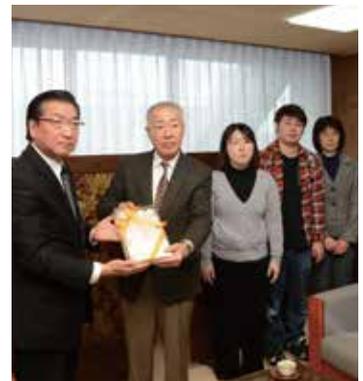
同大賞は、地域活性化に取り組む団体を支援しようと全国の地方新聞社と共同通信社が設けた表彰。花火イベントの通年開催や花火鑑賞士認定試験の創設など、花火を前面に押し出した地域づくり活動が高く評価されたものです。



### 太田公民館 -優良公民館表彰-

太田公民館が第66回優良公民館表彰で文部科学大臣表彰を受けました。

優良公民館表彰は、地域住民の学習活動に大きく貢献している公民館を表彰する制度。同公民館が実施している地元子どもたちを対象にボランティアが学習支援する「太田キッズ学びい教室」事業が評価されたものです。



### 大曲ふれあい会 -手づくりロウソク2,000本-

NPO法人大曲ふれあい会(深谷久和理事長)からロウソク2,000本を寄贈いただきました。

寄贈品は、市内の寺院などから回収した使用済みのロウソクを再加工したもので、同会が運営する精神障がい者作業施設の利用者が製作。福島県相馬市で被災者支援活動をしている一般社団法人「震災支援ネット・相馬」に届けられました。

## 表彰・感謝状

功績をたたえて—おめでとうございます



# おおきなせなかに お便り広場

3月号・3月号お知らせ版へのお便り

今回寄せられたのは **34** 通

内訳 / 感想 34

**あ**りががとうのメッセージは  
がきに感動しました。子  
どもも大人も絵や文字からあふ  
れる温かさを感じました。『あ  
りががとう』を伝える相手がそば  
にいることに感謝！と、自分に  
言い聞かせました。

太田 50代男性

**普**段から健康に関して注目  
してはいますが、「健康の達  
人」を読むといろいろな情報を  
得ることが出来ます。いつ起こる  
かもしれない病気や手術。病院  
に行ったときでないと聞けない  
ことも「健康の達人」を読んでい  
れば少しは安心ですね。

大曲 50代女性

**長**い冬も終わり、春の日差し  
を感じるとはいいえ毎日の  
除雪はつらいものがあります。  
慣れているとはいえ毎日の  
除雪はつらいものがあります。

大曲 30代女性

しかし、今年の冬は違いまし  
た。朝の除雪で玄関前や車庫前  
に重い雪がなかつたのです。市  
の指導か業者の気配りでしょう  
か、その見事な除雪に毎朝、感  
謝の気持ちでいっぱいでした。  
業者の方々に「ご苦労さまでし  
た。本当にありがとうございます。  
たくてお便りしました。

**県**外から転入してきて数年、  
市政に関心をもつて生活  
しています。完成が近づいている  
新病院。期待するのは、大きさや  
設備の新しさだけではなく信頼  
できる優れたお医者さんや、よ  
り良い医療環境を誇れる病院で  
あってほしいということ。こ  
の情報社会、良い評判は市外や  
県外の人を招くことにもつな  
が、活気あるまちづくりに多少  
なりとも一翼を担うと思います。

大曲 男性

**表**紙の写真がとてもダイナ  
ミックですね。CIRの  
マイルズ・ニールさんの体験記  
は臨場感があり、一緒に参加し  
ている気分になりました。イケ  
メンなマイルズさんの活躍を期  
待しています。

神岡 20代女性

**さ**くら大福という商品があ  
るのを初めて知りました。  
おいしそうですね。道の駅かみお  
かは家から近いので、家族を誘っ  
て行ってみようと思います。

大曲 20代女性

**コ**ミュニティFMの開局を  
心待ちにしています。

大曲 70代女性

**い**ろいろな伝統行事が紙面  
一杯に載っていたので、  
自分もその場にいるような感じ  
がしました。

大曲 50代男性

**刈**和野の大綱引きの迫力が  
伝わる表紙写真ですね。

大曲 40代男性

**レ**シピのコーナーに載ってい  
た「あれこれがんばもどき」  
は、いろいろな材料が使われてい  
るので栄養満点ですね。シメジだ  
けでなく、いろいろな種類のキノ  
コを入れて作ってみたいです。

大曲 60代女性

**だ**いせんの冬、丸かじりのペ  
ージで最初に目に入った  
無邪気な子どもの写真。雪を口  
に入れていた姿がかわいいです  
ね。2月に行われた小正月行事  
の写真は、夜とはいえきれいに  
撮れているので感心しました。

西仙北 60代男性

**建**元が飛び上がっている刈  
和野の大綱引きの迫力あ  
る表紙写真、すごいですね。見事  
にとらえていますね。これから  
もがんばってください。

協和 60代男性

**小**正月行事の「大曲の綱引  
き」。今年の厄払いの年代  
会は昭和48年生まれの人たち。  
「銀嶺」のはんてん姿には勇士を  
感じました。厄年という節目の  
年を迎え、先輩たちから受け継  
いだ地域の伝統行事に携わるこ  
とで培われた絆は、一生の宝物  
でしょう。次の世代につなげる  
ためにも、ますますのご活躍を  
お祈りしています。

大曲 40代女性

皆さんからのお便りありがとうございました。  
たくさんのお便りをいただきました  
が紙面の都合で全てのお便りを掲載  
できませんでした。ご了承ください。

## お便りお待ちしております

「お便り広場」は皆さんのページです。  
市政に対する質問・意見など、皆さんの  
遠慮のない声をお聞かせください。

宛先はこちら  
〒014-8601

だいせん日和「お便り広場」係

住所、氏名、年齢を明記の上、手紙・はがき、  
ファクス(0187-63-1119)またはEメール  
(kouhou@city.daisen.akita.jp)で送ってくだ  
さい。Eメールの場合は件名に「お便  
り広場」と記入してください。



～平成25年度優秀賞作品～

それがみそ



優秀賞受賞者は  
加工グループ「米夢」の皆さんです

【材料】 材料代/1人分(4個分) 300円

米粉	100g	はちみつ	大きじ1
アーモンドプードル	60g	みそ	30g
砂糖	100g	いぶりにんじん	少々
バター	150g	※トッピング用にあらかじめ刻んでおくこと	
卵白	150g		

【作り方】

- ①こがしバターを作る。 くなるまで混ぜる。
- ②卵白を泡立て、はちみつを加えてさらに混ぜる。砂糖を2、3回に分けて加え、よく混ぜる。さらに、みそを加え、なめらかになるまで混ぜる。
- ③②に米粉とアーモンドプードルをふるい入れ、粉っぽさがなくなるまで混ぜる。
- ④①を少しずつ加え生地をつくる。
- ⑤型に流してトッピング用に刻んだいぶりにんじんのをのせ、オーブン(190℃)で10分ほど加熱する。
- ⑥焼けたら網などに上げてよく冷ます。

優秀賞の「それがみそ」は、2月28日に行われたコンテストに出品された12作品の中から選ばれました。

だいせんのキラメキ発掘！地域のとおき情報を紹介します

ちいぎとくせん 地域「特鮮」

さまざまな社会貢献活動を展開していることで知られ、「広報だいせん日和」紙上にもたびたび登場する「ロータリークラブ」。市内には、大曲・大曲南・大曲中央・大曲仙北の4つのクラブがあり、それぞれ独自に多方面にわたる活動に取り組んでいます。

ロータリークラブの発祥の地は、アメリカ・シカゴ。20世紀初頭、著しい社会経済の発展の陰で、商業道徳の欠如が目につくようになっていきました。この風潮に耐えかねた青年弁護士ポール・ハリスがお互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上のつきあいがそのまま親友関係に発展するような仲間を増やしたいという趣旨で設立したのがロータリークラブです。ロータリーは「集会を各事業所持ち回りで開く」ことから名付けられたものです。



[写真] 4クラブ合同で継続的に実施しているエコキャップの寄贈

現在は、200以上の国々におよそ3万4600のクラブが存在し、県内でも42のクラブが活動しています。市内のロータリークラブも活動の歴史は長く、大曲ロータリークラブは今年創立55周年を迎えました。(関連記事24ページ)

4クラブの会員数は合計82人(平成26年1月末現在)。各クラブは定期的に例会を設け、活動の計画を立てたり、状況報告を行ったりしています。4クラブ合同の取り組みとして、平成22年から発展途上国にポリオワクチンを贈るために役立ててもらおうと、ペットボトルのキャップを回収する事業を行っているほか、毎年7月に実施している丸子川のクリーンアップにも参加。また、ネパールでの眼科医療の支援に会員が参加するなど、国際奉仕活動にも力を入れています。

～社会貢献活動に取り組む～

だいせんの「ロータリークラブ」

【取材協力】

大曲中央ロータリークラブ

# 平

成21年4月中旬にメキシコで発生した新型インフルエンザはパンデミック（世界的大流行）となり、死亡者は全世界で1万8千人超に達しました。日本では医療環境が良く死亡率は諸外国より低値でしたが、それでも203人が亡くなっています。当時、秋田県では6月11日に仙北市で発生、メキシコから当地域までわずか2カ月で広がったわけで世界的な交流の多さがうかがわれます。当地は新幹線経由では秋田県の窓口ですし、空港もあり中国との間の出入国者も多いという状況でインフルエンザ（以下インフル）情報には常に目を光らせておく必要があります。特にH5N1鳥インフル感染は罹患者累計650人、死亡者386人（死亡率59%）とWHOで報告されていますし、平成25年3月31日には中国でH7N9鳥インフルの人感染が報告されました。一時、鎮静化も平成26年に入り急増、2月4日時点で罹患者累計285人、死亡79人（死亡28%）と報告されています。公式な人一人感染は確認されていませんが気になる場所です。

# 現

在、日本では平成25年4月13日に「新型インフルエンザ等対策特別措置法」が施行され対策を急いでいます。パンデミック



## 大曲仙北医師会

池田医院  
池田 芳信 院長

大曲中通町4-20  
0187-63-3338

発生時には医療機関でも職員の40%が罹患すると想定されており、大曲仙北医師会ではそのような状況下でも診療が継続できるように各医療機関で医療継続計画を作成し準備・対応しているところです。

# 最

近、短期間で大量のワクチン製造ができる「細胞培養法」を用いたワクチン製造が承認され、半年で1億人分のワクチンを用意できる見通しになりました。また、フルミストという点鼻用生ワクチンが欧米で開発され2〜7歳の年代で効果が高いとされていますが50代以上は使用できないなど、種々の制約もあるようです。さらに、新たな抗インフル薬（アピガン

錠<sup>®</sup>）が厚生労働省から製造承認を受ける見通しです。タミフル<sup>®</sup>などとは異なり細胞内ウイルス複製を阻害する作用機序の薬剤で、薬剤耐性ウイルス、鳥由来高病原性ウイルスなど、幅広いインフルエンザウイルスに対して効果を示すことが確認され、パンデミック対策の切り札として期待されています。

# こ

のように年々新たな薬剤やワクチンが開発され行政面での対応もありますが、基本はワクチン接種、環境対策（換気・保湿）、うがい、手洗い、マスク着用（咳エチケット）、十分な睡眠・体力温存など地道な対策につきましますのでご励行をお願いいたします。

# 健康の達人

Letter from Omagari-Semboku Medical Association  
Master of HEALTHY!

大曲仙北医師会からの便り

大曲仙北医師会ホームページ  
パソコンから <http://www.omagari-med.or.jp/>  
携帯電話から <http://www.omagari-med.or.jp/>

## インフルエンザ 最近の話題

A Talk about "Influenza-Recent topics-"



Medical Chart no. 82

※「大曲仙北医師会」は、大仙市、仙北市、美郷町の医師で組織しています

# 健康通信

問い合わせは各健康増進センターへ

健康増進センター

中央(大曲保健センター内/大曲)

西部(西仙北庁舎内/神岡・西仙北・協和・南外)

東部(中仙庁舎内/中仙・仙北・太田)

☎ 0187-62-9301

☎ 0187-62-1015

☎ 0187-75-0476

☎ 0187-56-7211



6月ごろまで早めに接種しましょう

## 二種混合予防接種(ジフテリア・破傷風)

予診票と実施医療機関一覧は4月に小学校を通じて配布します。医療機関によって接種日や受付時間が異なりますので、事前に電話で予約して接種してください。転入等で通知の届いていない方は、最寄りの健康増進センター各分室にご連絡ください。

◆**接種対象年齢** / 市に住民登録している小学6年生  
(平成14年4月2日～15年4月1日生まれ)

◆**接種費用** / 無料

三種混合予防接種終了後に二種混合予防接種を追加接種することで、免疫効果がより高まります。  
※三種混合予防接種を未接種、または接種を終えていない場合は接種が必要です。母子健康手帳を確認し、接種を希望する医療機関の医師にご相談ください。その際は任意接種となるため接種費用がかかります。



4月は「秋田県はしか排除推進月間」

## 麻しん風しん混合予防接種(MR)

麻しん(はしか)は感染しやすく重い病気で、かかった人の中には、脳炎などの重い合併症を起こす場合があります。予防接種を受けずにはしかにかかった場合には、数千人に1人の割合で死亡したりすることもあります。

現在、麻しん(はしか)が流行しています。未接種の方は早めに接種しましょう。4月から6月までに接種することが望ましいとされているため、第2期の対象の方は早めの接種をお勧めします。

◆**平成26年度の接種対象者** /

【第1期】生後12カ月～24カ月未満児

※満1歳になったら早めに接種しましょう。

【第2期】平成20年4月2日～21年4月1日生まれ  
(小学校入学前の1年間)

※麻しん風しんは1回の予防接種では十分な免疫がつかなかったり、時間の経過とともに免疫力が落ちたりする場合があります。そのため確実な予防には2回の予防接種が必要です。

◆**接種費用** / 無料

◆**無料接種期限(第2期)** / 平成27年3月31日

◆**予診票** / 出生時に配付している「予防接種予診票」のつづりの中にある予診票を確認ください。

※転入等で予診票の無い方、または紛失した方は母子健康手帳を持参の上、最寄りの健康増進センター各分室までお越しください。

一人で悩まず相談ください  
「ほっとスペース」  
☎ 0187-62-9304

## こころの健康相談・カウンセリング 「ほっとスペース」

市では、こころの健康についてカウンセリングを行う「ほっとスペース」を開いています。今の気持ちや抱えている問題についてゆっくりと話していただき、気持ちや問題を整理できるように支援します。相談やカウンセリングは、臨床心理士等の資格を持つカウンセラーが行います。一人で悩まず「ほっとスペース」に気軽にご相談ください。

◆**相談時間** / 午前9時30分～午後4時30分

(土・日、祝日を除く)

◆**会場** / 大曲保健センター内「ほっとスペース」

◆**相談料** / 無料

【問い合わせ・申し込み】

「ほっとスペース」(大曲保健センター内)

☎0187-62-9304※要予約

## 「ほっとスペース」利用案内

### 電話で予約してください

氏名、年齢、連絡先、相談内容、居住地域、相談希望日時などをお知らせください。

※市に住民登録している方が対象です。  
※現在、医療機関を利用している方は主治医と相談の上、承諾を受けてからお越しください。

### 初回面接を行います

一度、ほっとスペースに足を運んでいただき、相談員が詳しいお話を伺います。約1時間30分ほどの初回面接の後、面接を継続するか決定します。相談内容によっては、より適切と思われる専門機関や施設を紹介することがあります。

### 相談の後、継続面接へ

面接は1回50分間です。面接の頻度や相談終了の時期についても、話し合っ決めていきます。





※日程は変更になる場合があります。

協和図書館のおすすめ

### シルバー川柳 1～3

社団法人全国有料老人ホーム協会、ポプラ社編集部／編（ポプラ社）

「万歩計 半分以上 探しもの」「『いらっしやい』孫を迎えて 去る諭吉」「ワシ3高 血圧・血糖・尿酸値」「『先寝るぞ』『安らかにね』と返す妻」などなど、小さい本ですが、たくさんの笑いとパワーが詰まっています。

本を読むのが苦手な方、細かい字は無理という方も楽しめると思います。春の日に、老いも若きも笑いの一服をどうぞ。

〈協和、大曲図書館所蔵あり〉



新着図書

## 4月

ここで紹介する以外にもたくさんの本が入っています。希望する本がない場合は、図書館職員に声を掛けてください。市内の各図書館のほか、県立図書館からも取り寄せます。

### 小説・一般向け図書

- 祈りの証明／森村誠一
- 頼みある仲の酒宴かな／佐藤雅美
- おい！山田／安藤祐介
- 立身いたしたく候／梶よう子
- 地震と独身／酒井順子
- ぎやまん物語／北原亜以子
- 約東の海／山崎豊子
- 日本橋本石町やさぐれ長屋／宇江佐真理
- 波形の声／長岡弘樹
- 不良になりました。／川上弘美
- 首都崩壊／高嶋哲夫
- 相も変わらずさきりきり舞い／諸田玲子

### 幼児・児童向け図書

- あおいめのめりーちゃんおかいもの／かこさとし
- おたまじゃくしのしやうがつこう／かこさとし
- 青い舌の怪獣をさがせ！／
- ドリー・ヒルスタッド・バトラー
- ミシンのうた／こみねゆら
- なぞなぞフッフフ／武田美穂
- ひそひそ森の妖怪／富安陽子
- おかあさんだいたすきだよ／みやにしたつや
- きょうりゅうじゃないんだ／斉藤洋

### 各図書館イベント／

#### 【おはなし会】

- 仙北 4月12日(土) 午前10時30分～
- 協和 4月19日(土) 午前10時～
- 神岡 4月19日(土) 午前11時～
- 西仙北 4月26日(土) 午前10時～11時

#### 【絵本となかよし会】

中仙(うさちゃんひろば) 4月18日(金) 午前10時30分～

#### 【どんぐり文庫 おはなし会】

太田(敬愛館) 4月19日(土) 午前9時30分～11時

#### ■大曲図書館企画展／「わたしのおすすめ本コーナー」

期間／4月2日(水)から30日(水)まで

時間／午前9時～午後7時

#### ■各図書館休館日／【4月】▼1日＝大曲、神岡、南外、太田▼2日＝西仙北

▼7日＝中仙、仙北▼28日＝協和【5月】▼1日＝大曲、神岡、南外、太田

▼7日＝西仙北、中仙、仙北▼26日＝協和

### 各図書館問い合わせ

大曲図書館 ☎ 0187-62-1012	協和図書館 ☎ 018-892-3830
神岡図書館 ☎ 0187-72-2501	南外図書館 ☎ 0187-74-2130
西仙北図書館 ☎ 0187-75-0099	仙北図書館 ☎ 0187-69-3334
中仙図書館 ☎ 0187-56-7200	太田図書館 ☎ 0187-88-1119

- 1日・火 北街区バスターミナルオープニングセレモニー  
年度始めの式(本庁)
- 2日・水 定例記者会見  
年度始めの式(支所)
- 3日・木 年度始めの式(支所)
- 4日・金 大曲仙北広域介護保険認定審査会
- 9日・水 平成26年度チャレンジデー実行委員会総会
- 14日・月 大曲通町地区市街地再開発事業施設建築物建設工事(北街区)竣工式
- 15日・火 宮古・盛岡・秋田間国道整備促進期成同盟会監査
- 19日・土 仙北組合総合病院との緊急ワークステーション協定調印式
- 20日・日 豊岡へき地診療所閉所式
- 22日・火 大仙市農業再生協議会総会
- 24日・木 秋田県市長会定例会
- 25日・金 大曲仙北広域市町村圏組合議会臨時会
- 27日・日 民謡民舞少年少女北東北大会
- 30日・水 大仙市議会臨時会

### 市長交際費

(2月1日～28日)

摘要	件数	金額
慶祝	19	111,670円
協賛	1	2,520円
弔慰	3	50,000円
合計	23	164,190円

※慶祝＝市長等が出席する行事の会費やお祝いなど  
※協賛＝各種事業協賛金や各種大会市長賞および副賞など

※弔慰＝行政委員会の委員等、市政に深く関わりのある方や旧市町村の功勞(績)者に対する香典など



3月12日に東京都で行われた「災害廃棄物処理成果報告シンポジウム～広域処理が果たした役割と成果～」で、大仙美郷環境事業組合の管理者として表彰を受ける栗林市長(写真右)



認知症について学び、みんなで支えよう

「認知症サポーター養成講座」に参加しませんか

「認知症サポーター」とは、認知症に関する正しい知識と理解を身に付け、認知症の方やその家族の方を温かく見守り、応援する人のことです。例えば、認知症の方やその家族の方の気持ちを理解しようと努力することや、地域や職場で困っている人を助ける等もサポーターの役割です。特別なことをしなくても自分で出来る範囲のちよつとした気遣いや見守りを実践する方が「認知症サポーター」です。

現在、認知症患者は全国で462万人いると見込まれており、65歳以上の約15%が認知症であると言われています。認知症は特別な人

がかかるわけではなく、誰でもなりうる身近な病気です。認知症の方を温かく見守り、適切にサポートできる心のバリアフリー社会を目指して市では「認知症サポーター養成講座」を開催します。養成講座では、認知症の正しい知識や、認知症の方との接し方などについて学びます。

地域に認知症サポーターが一人でも多くいることが「安心して暮らせるまちづくり」につながります。まずは認知症について一緒に学び、自分に何が出来るか一緒に考え、「安心して暮らせるまちづくり」に参加してみませんか。

認知症サポーター養成講座

- ◆対象／市内在住の方で認知症に関心のある方 ※年齢・性別は問いません。
- ◆日時／4月23日(水)午前10時～11時30分 (午前9時30分受け付け開始)
- ◆会場／大曲交流センター
- ◆定員／20人
- ◆受講料／無料
- ◆申込期限／4月16日(水)

【問い合わせ・申し込み】

高齢者あんしん相談室中央  
(地域包括支援センター中央)  
☎0187-63-1111 内線171



講座を修了した方には認知症の方を支援する目印として「オレンジリング」を進呈します。

高齢者に関する相談は各高齢者あんしん相談室（地域包括支援センター）へ

**中央** (大曲庁舎／大曲・四ツ屋・花館地区)  
☎ 0187-63-1111 内線 169

**東部** (中仙庁舎／中仙・仙北・太田)  
☎ 0187-56-7125

**西部** (西仙北庁舎／神岡・西仙北・南外)  
☎ 0187-87-3970

**協和** (社会福祉協議会協和支所／協和)  
☎ 018-892-3838

**南部** (社会福祉協議会本所／大曲・内小友・西根・藤木・角間川地区)  
☎ 0187-88-8030

介護保険事務所  
からのお知らせ

65歳以上の方の介護保険料 ～特別徴収について～  
介護保険料が年金から差し引きされている方へ

年金から保険料が差し引かれる「特別徴収」

年金の定期支払(年6回)の際、年金から介護保険料が差し引き(天引き)されます。これを「特別徴収」といいます。平成26年度の介護保険料の特別徴収は、4月支給の年金から始まります。4月・6月・8月を仮徴収、10月・12月・2月を本徴収といえます。

8月分までは、前年度の年額をもとに「仮徴収」

介護保険料は住民税の課税状況などによってその年度に納める金額が決まります。住民税は6月に決定するため、介護保険料の年額の確定は7月になります。そのため、4月・6月・8月は確定した額の保険料が徴収できず、前年度の年額をもとにした仮の保険料での徴収となります。このことを仮徴収といえます。(4月は2月と同じ額が差し引きされます)

介護保険料の年額が確定した後は

7月に介護保険料の年額が決まった後は、年額から仮徴収額を差し引いた額が10月・12月・2月に支給される年金から徴収(本徴収)されます。4月から新規に仮徴収が始まる方と6月以降の仮徴収額が変更になる方には、4月10日ごろに通知を郵送します。仮徴収額が変わらない方には7月に通知を郵送します。  
※65歳以上で介護保険料が年金から特別徴収(差し引き)されていない方は、年額が確定した7月中旬に送付される納付書で納付します。(口座振替を申し込みの方は口座から引き落とされます)

【問い合わせ】

介護保険事務所保険指導班 ☎0187-86-3911  
各高齢者あんしん相談室(各地域包括支援センター)  
各支所市民サービス課

## かみおか嶽雄館 「おもしろ講座」

郷土史や民族学などさまざまな分野の講演を聞いてみませんか。

- ◆期日／5月から平成27年3月までの毎月第3水曜日(全10回)
- ◆時間／午前10時～11時30分
- ◆会場／神岡中央公民館
- ◆受講料／年間2,000円
- ◆申し込み方法／神岡中央公民館に用意してある申込書に必要事項を記入し、受講料を添えて提出
- ◆申込期限／4月25日(金)

### 【問い合わせ】

神岡中央公民館(かみおか嶽雄館)  
☎0187-72-2501

## 嶽友大学 受講者募集

健康で生きがいのある生活を目指し、月に1回の学習を始めませんか。

- ◆時間／午前10時～正午
- ◆会場／神岡中央公民館
- ◆受講料／年会費3,500円
- ◆申し込み方法／神岡中央公民館に用意してある申込書に必要事項を記入し、受講料を添えて提出
- ◆申込期限／4月15日(火)
- ◆学科／書道、つば体操、詩吟、俳句、園芸、水墨画、民謡(唄と踊り)

### 【問い合わせ】

神岡中央公民館(かみおか嶽雄館)  
☎0187-72-2501

## どなたでも参加できます 三分の百首かるた練習会

百人一首を三等分した枚数で練習します。枚数が少なく早く覚えられますので皆さん挑戦してみませんか。

- ◆期日／4月から12月までの毎月第3日曜日
- ◆時間／午後1時30分～2時30分
- ◆会場／はびねす大仙
- ◆参加費／無料
- ◆申込期限／4月10日(木)

### 【問い合わせ・申し込み】

のびのび百人一首 佐々木さん  
☎090-5184-0716



## お知らせ

Information

### 初心者の方もお待ちしています 大正琴無料体験教室

童謡や懐メロなどを楽しく弾きましょう。琴を持っていない方には、教室で用意しますのでお気軽にお越しください。

- ◆期日／4月18日(金)、5月2日(金)
- ◆時間／午前10時～11時
- ◆会場／はびねす大仙
- ◆講師／佐々木志保さん

### 【問い合わせ・申し込み】

はびねす大仙 ☎0187-88-8722

### 親子で楽しむ工作や受験対策など 絵画教室うさぎの芽

絵具や粘土などの素材に親しみながら親子で工作や絵画を楽しむ「親子の部」、美大受験生や大人を対象に専門的な画材の基礎基本を学ぶ「専門画材の部」などを用意しています。

- ◆対象／4歳以上の子ども、大人
- ◆期日／毎月第1・第3日曜日
- ◆時間／午前10時～午後5時のうち2時間程度
- ◆会場／はびねす大仙
- ◆受講料／1回1,500円～3,000円  
(材料費・施設費等)

### 【問い合わせ・申し込み】

小山内さん ☎090-4297-1910  
<http://www11.ocn.ne.jp/~usagi-me/7201.html>

### 端午の節句に飾りませんか 吊し飾り(鯉のぼり)教室

- ◆期間／4月10日(木)から5月1日(木)までの毎週木曜日(全4回)
- ◆時間／午後1時～4時
- ◆会場／サンクエスト大曲
- ◆定員／20人
- ◆受講料／無料(別途、材料費)
- ◆申込期限／4月7日(月)
- ◆講師／田丸聖子さん

### 【問い合わせ】

サンクエスト大曲 ☎0187-63-5572



## スポーツ

### 体と心を癒しましょう ヨガレッスン

忙しい日常から離れ、ヨガで気持ちよく体と心を癒しましょう。

- ◆日時／4月15日(火)午後1時30分～2時30分、8日(火)・22日(火)午後6時30分～7時30分
- ◆会場／はびねす大仙
- ◆受講料／1,000円(初回500円)
- ◆持参するもの／ヨガマットまたはバスタオル、飲み物、動きやすい服装
- ◆講師／吉岡総子さん

### 【問い合わせ・申し込み】

吉岡さん ☎090-5405-7731

### 元プロ野球選手と過ごす 野球指導法教室・ゴルフコンペ

元プロ野球選手の近藤昭仁さん、八木沢荘六さん、駒田徳広さんから野球の指導法を学んだり、一緒にゴルフを楽しんだりしませんか。  
※26日に交流会も行います。詳細は問い合わせください。

#### ○野球指導法教室

対象／野球を指導している方、保護者の方など

- 期日／4月26日(土)午前9時～
- 会場／大曲球場※雨天時は嶽ドーム
- 参加費／無料

※26日の交流会参加は5,000円

#### ○ゴルフコンペ

- 期日／4月27日(日)午前8時～
- 会場／大仙市民ゴルフ場
- 定員／27人

参加費／6,000円(記念品、賞品、26日の交流会参加代)※プレー代、昼食代は別途

- ◆申込期限／4月18日(金)

### 【問い合わせ・申し込み】

#### ○野球指導法教室

- スポーツ振興課
- ☎0187-63-1111 内線343

#### ○ゴルフコンペ、交流会

- 大曲スポーツセンター  
(大仙市民ゴルフ場内) ☎0187-63-0252

**訂正とおわび**

だいでん日和3月号に掲載した記事中に誤りがありましたので、次のとおり訂正し、おわびします。  
24ページ「健康の達人」記事【誤】Medical chart no.82▶【正】Medical chart no.81

**神岡地域の国道13号一部が県道になります**

国道13号神宮寺バイパスの全線開通により、平成26年4月から次の区間が県道として管理されます。

- ◆**県道に変わる区間**／花館間倉州崎地内(玉川橋北交差点)～北榑岡嶋地内(旧北神小学校北交差点)

【問い合わせ】仙北地域振興局工務課 ☎0187-63-8141

**裏千家流・石川宗美社中のお手前大曲茶道連盟の呈茶会**

- ◆日時／4月20日(日) 午前10時～午後3時
- ◆会場／産業展示館
- ◆お茶席代／300円
- 【問い合わせ】女性センター ☎0187-62-1713

**大仙・仙北切手趣味の会 第17回切手展**

- ◆期間／4月8日(火)から27日(日)まで※月曜を除く
- ◆時間／午前9時～午後4時
- ◆会場／産業展示館
- 【問い合わせ】女性センター ☎0187-62-1713

**太田の写真家 高橋直観写真展**

- ◆期日／4月1日(火)から13日(日)まで※7日(月)を除く
- ◆時間／午前9時～午後5時
- ◆会場／中仙市民会館(ドンパル)
- 【問い合わせ】中仙市民会館(ドンパル) ☎0187-56-7200

**ナチュラルガーデン 管理ボランティア募集**

- 庭造り方法が学べる造園ボランティアをしませんか。
- ◆期日／5月から11月までの毎月第3日曜日
- ◆時間／午前9時～11時30分
- ◆会場／太田農村体験の里「体験農園」(奥羽山荘もみじ庵西側)
- 【問い合わせ・申し込み】太田公民館 ☎0187-88-1119

**事前に申し込みが必要です 高齢者の無料法律相談**

- ◆対象／おおむね65歳以上の方
- ◆日時／4月10日(木) 午前10時～午後3時
- ◆会場／大仙市社会福祉協議会本所
- ◆定員／8人(相談は1人30分程度。同じ相談内容は1人1回まで)
- ◆相談員／川村憲史さん(弁護士)
- 【問い合わせ・申し込み】大仙市社会福祉協議会本所 ☎0187-63-0277

**子育ての悩みを話しませんか ママのしゃべり場**

- 子どもの発達や成長についての悩みをみんなで相談してみませんか。
- ◆対象／子育て中の方
- ◆日時／4月17日(木) 午前10時30分～
- ◆会場／大曲北児童館
- ◆参加費／300円(お菓子、お茶代)
- 【問い合わせ・申し込み】松本さん ☎0187-63-2951

**自分で守る健康 中国の伝統医学と現代養生**

- 中国の伝統医学・中医学の講座を行います。1回目は「中医学と日常生活」について学びます。
- ◆日時／4月20日(日) 午後5時30分～6時30分
- ◆会場／はびねす大仙
- ◆定員／20人程度
- ◆参加費／無料(別途、材料費など)
- ◆講師／小林夢家さん(中医師)
- 【問い合わせ・申し込み】佐藤さん ☎090-3127-0341

**JICAボランティア 平成26年春募集の説明会**

- 青年海外協力隊とシニア海外ボランティア募集の説明会を行います。詳細は問い合わせください。
- ◆日時・会場／
- 4月13日(日) 午前10時～午後0時30分・にぎわい交流館AU(秋田市「エリアなかいち」内)
- 4月19日(土) 午後6時30分～8時30分・湯沢市生涯学習センター(湯沢市佐竹町4-5)
- 【問い合わせ】JICA東北ボランティア担当 ☎022-223-4772

**生ごみ堆肥化でエコ生活 EM活用勉強会**

- 環境にやさしいEM(有用微生物群)活用のための基本を学びます。EMで米のとぎ汁発酵液、活性液生ごみ堆肥用のぼかし作りとその活用の仕方、EM資材による自然農法などを学び、楽しいエコ生活に役立ててみませんか。
- ◆期日／4月11日(金)
- ◆時間／
- 【午前の部】午前9時30分～正午
- 【午後の部】午後1時30分～4時
- ◆会場／女性センター
- ◆定員／各15人
- ◆参加費／500円(資料、材料代)
- 【問い合わせ・申し込み】大仙市EMによる環境浄化研究会 太田さん ☎0187-63-6080

**気軽にご相談ください 不動産無料相談会**

- 不動産の適正価格、税金、相続、賃貸借などの相談に不動産鑑定士や税理士、司法書士が無料で応じます。
- ◆日時／4月10日(木) 午後1時30分～4時
- ◆会場／大曲庁舎1階市民ホール
- 【問い合わせ】相馬不動産鑑定事務所 ☎0187-66-1755

# 4 EVENTS INFO.

## 4月の子育てイベント情報

未就園の子どもを対象にしたイベントをお知らせします。



開催場所 (問い合わせ・申し込み)	日時	事業名	申込期限
サンクエスト大曲 (大曲南保育園) ☎0187-62-5733	17日(木) 10:00~	お母さんとあそぼう	15日 (火)
大曲交流センター (大曲中央保育園) ☎0187-62-5733	24日(木) 10:00~	こいのぼりまつり	22日 (火)
おおたわんぱくランド すくすく園 ☎0187-86-9110	23日(水) 10:00~	はじめまして みんなで遊ぼう!	なし

ひろば名	日時	事業名
まるこのひろば ※水曜日を除く週6日開設 ☎0187-63-2344 (大花都市再生住宅)	15日(火) 10:30~	「いっしょに遊ぼう」 (親子で交流を)
	21日(月) 10:30~	「誕生会」 (4月生まれの子)
つなっこひろば ※木・金・土曜日開設 ☎080-8214-8159 (西仙北中央公民館)	3日(木) 10:30~	みんなでなかよく遊みましょう
	25日(金) 10:30~	お誕生日会
うさちゃんひろば ※水・木・金・土曜日開設 ☎0187-56-7200 (中仙市民会館(ドンパル))	18日(金) 10:30~	絵本となかよし
	24日(木) 10:30~	ダンボールで トンネルをつくって遊ぼう

# 4 EVENTS INFO.

## 4月の高齢者生活相談所イベント情報

日時	事業名
19日(土) 13:30~	「歌と今年度の年間計画について」 (大きな声でスッキリ、そして、一年を見通そう!)

○体操教室…毎週月曜日(祝日を除く)午前10時~、午後1時30分~  
○「みんなで歌おう!」の集い…毎月第3土曜日午後1時30分~

### 【問い合わせ】

まるこのひろば(大花都市再生住宅1階)☎ 0187-63-2544

不登校・ひきこもりの相談に応じています

**大仙市子ども・若者  
総合相談センター「びおら」**  
(大曲丸の内町1-11-2)

☎ **0187-66-1106**

午前9時~午後5時(年末年始を除く)

✉ biora@aquaplala.or.jp

## 大仙市の行事予定

### 4月1日火~16日水

4 / 1 火 ひだまりコーヒーサロン ■午後1時~3時 ■大川西根公民館(100円)

2 水

4月6日から12日まで

### 春の火災予防運動週間

「消すまでは心の警報ONのまま」

3 木

4 金

○暖房器具、ガスコンロなどの取り扱いに注意

○寝たばこは絶対止めましょう

○逃げ遅れを防ぐため

住宅用火災警報機を設置しましょう

5 土

### 春の全国交通安全運動(~15日)

大仙美郷クリーンセンター休日開場日

■午前8時30分~午後4時30分

■【家庭系ごみ】66円/10kg 【事業系ごみ】133円/10kg

※4月からごみ処理場の使用料が変わりました。

☎ 富永歯科医院(美郷) ☎ 0187-84-0123

6 日

7 月

8 火

9 水

ひだまり出前コーヒーサロン

■午後1時~3時 ■サンクエスト大曲(100円)

10 木

11 金

12 土

13 日

☎ 金子歯科クリニック(大曲) ☎ 0187-63-7300

14 月

15 火

16 水

神岡地域行政相談 ■午前10時~正午 ■神岡福祉センター

仙北地域行政相談 ■午後1時30分~4時 ■仙北庁舎1階相談室

中仙地域行政相談 ■午後1時30分~3時30分

■中仙農村環境改善センター2階研修室

### 休日外科当番医制終了のお知らせ

休日外科当番医制は3月31日で終了しました。4月から、休日や夜間に外科受診する場合は、救急指定病院の仙北組合総合病院・大曲中通病院を受診してください。

### 休日救急医療(日曜日・祝日・年末年始)

■医療機関/

【外科】仙北組合総合病院 ☎0187-63-2111

大曲中通病院 ☎0187-63-2131

【内科・小児科】仙北組合総合病院 ☎ 0187-63-2111

【歯科】行事予定表の歯をご確認ください

■時間/

【外科・内科・小児科】午前9時~午後4時

【歯科】午前9時~正午

※休日歯科当番医は変更になる場合があります。受診前に電話で確認ください。

# 広告ページ

# 完成一般公開

広々とした医療空間、最新の設備など  
新たに生まれ変わった病院を  
ぜひご覧ください。

## 【問い合わせ】

仙北組合総合病院

☎0187-63-2111



※必ず受け付けをしてください。  
※駐車スペースがありませんので  
周辺の民間駐車場をご利用ください。

4/19 <sup>±</sup>

AM 10:00 ▶ PM 3:00

## 人口と世帯数

※()内は前月比

2/28現在

人口	87,624人	(- 72)
男	41,072人	(- 48)
女	46,552人	(- 24)
世帯数	31,131世帯	(- 4)

### 人口増減内訳

出生	33人
死亡	98人
転入	89人
転出	96人

- 編集発行 秋田県大仙市企画部総合政策課 ☎0187(63)1111(代表)  
〒014-8601 秋田県大仙市大曲花園町1番1号
- 発行日 毎月2回(1日・16日)
- 印刷 株式会社 三森印刷

## 担当者コラム

今日も「だいせん日和」

「コクビットの窓と機首の形の違いを指差し」これはボーイングでこれはエアバス「扉が5個ずつなのは777-300で4個ずつなのは1200」「ジャンボより機体が長いから777-300」。7歳と5歳の旅客機博士が次々に教えてくれる。全日空のパイロットを夢見る長男と次男。こころ、2年で彼らが見た知識は相当なもので、その量と細かさに驚かされ。おかげで親父も知識が豊富になった▼出会いと別れの季節。ボーイング747通称「ジャンボ」が3月31日で日本の空から姿を消した。国内線や国際線の主力として活躍したが、燃費の良い新型機への切り替えが進み、国内で残っていた全日空機が退役。大量輸送を支えてきたその姿をもう見られないと思うと、親子共に寂しく思う▼自宅の居間を半分以上覆う、子どもたちの手作りの空港。画用紙を貼り合わせた長い長い滑走路では、飛行機模型が離着陸を繰り返して、空き箱、ブロックなどをつなげて作った空港や管制塔の回りをたくさんさんの模型が埋め尽くす。その中には全日空の747が2機、傷だらけだが、それはそれは大切にされている。日本の空から姿を消した747だが、わが家では「まだ飛べるよ」と未来のパイロットの手で次のフライトへと飛び立つ。(け)